

同盟旬報

(No. 129) 行發日十三月一·號二第 卷五第

【昭和六年一月月中旬號】

主要記事

政府民間懇談會開催
興亞團體指導方針決定
蔣政權新四軍に解散命令
獨空軍地中海に活躍
獨伊兩巨頭極秘裡に會談
アメリカ艦隊編成替へ
對英武器貸與案に賛否囂々
泰・佛印紛爭和平交渉開始

同盟旬報
一第一五
月卷中第
旬二號
主要目次

第一月第五卷，中旬二號
主要目次

宮

天皇、皇后兩陛下還幸啓 [一・〇]
全宮様將兵に懲問品御下賜 [一・〇]
重臣華族高齡者に特旨 [一・九]
高松宮様篤學者篤志家御獎勵 [一・四]
歌會始め諸役仰付らる [一・三]
ライト女史に藍夢綬章 [一・一]
賀陽宮新兵勤務狀況御視察 [一・七]

支那事變

週間戰況 [一·二·三·七]
【七八戰記】

山西共匪殲滅戰進捗

冀中地區戰果	〔一·三〕	冀
河南省北部討伐戰	……	豫
山東、江蘇南部戰況	……	魯
山東省南部肅清戰	〔一·八〕	魯
尾形准尉式勇傳	〔一·八〕	泰
中支戰況	……	泰

- △安徽地區.....
 - 黃橋鎮的新四軍擊滅 [二·一·〇]
 - 新四軍掃蕩 [一·三·一]
 - 江南新四軍四分五裂.....
 - 新四軍第四支隊要殲滅
 - 新四軍掃蕩戰果.....
 - 新四軍掃蕩戰果
- △湖北地區.....
 - 陸水作戰戰果.....
 - 隨縣地區戰果
 - 海軍部隊.....
 - 中支艦隊週間戰果 [一·三·一·二]
 - 中支艦隊週間戰果 [一·三·一·八]
 - 中支艦隊週間戰果 [一·三·一·六]
 - 中支艦隊週間戰果 [一·三·一·七]

▲ 海空軍	浙贛線玉山を爆撃 [一・四]	セ
	四川省奥地爆撃 [一・四]	セ
	衡陽市街倉庫群爆撃 [一・五]	セ
	又復功果橋箇舊を爆破 [一・五]	セ
	江西省廣信西方爆撃 [一・五]	セ
	四川省巫山を爆撃 [一・十]	セ
	我荒駒箇舊爆撃 [一・二]	セ
	浙贛線を爆撃 [一・三]	セ
▲ 陸空軍	廣東省清遠東方爆撃 [一・三]	セ
	南支詔闕爆撃 [一・三]	セ
▲ 重慶政權	宋美齡近く渡米	セ
	ビルマから重慶へ使節團 [一・三]	セ
	敗戦重慶の迎春狂騒ぶり	セ
▲ 國共衝突正面化	國共武力衝突の危機	セ
	北支全將領に軍事的警戒を密令	セ
	國防委員對中共態度強硬 [一・二]	セ
	中共側新要求 [一・二]	セ
	國共武力衝突の危機	セ
	中共重慶に元老懲激	セ
	桂林の共產軍辦事處撤廢	セ
	共產黨紙、重慶の彈壓を痛撃 [一・四]	セ
	重慶首腦部會議開く [一・五]	セ
	對共強硬態度決定 [一・六]	セ
	中共重慶に嚴重抗議	セ
	國共相剋最近の様相	セ
▲ 新四軍	新四軍に解散命令 [一・五]	セ

葉挺を軍法會議に附す〔一・四〕 ······
新四軍の稱號取消し ······
葉挺逮捕は何、顧の陰謀か ······

支那印度間直通航空路 新支那建設

本多大使歸朝〔一・五〕
全支總領事會議〔一・一〕
興亞院連絡部長會議〔一・三〕
兩會議の意義

同會計司之報告
十一月全支出入船舶狀況
上海港貿易額

國民政府
昨一年間の上海貿易
滿洲國呂駐華大使着任 [一・三]
[一]

呂駐華大使信任狀捧呈 [一·五]
呂大使日本側招待 [一·七]
民政會議召集快定 [一·四]
五

重慶側 驚然悔悟せよ
全國經濟委員會
行云客第一題三隻丁高

【北支情勢】 新法幣第一週末發行高
中國農民銀行券受入拒否.....

諸國大使北支へ [一・三]
緒駐日大使記者團と一問一答 [一・四]
白系ロシア人隊所屬變更 [一・五]

高月中佐射殺犯人逮捕〔一・六〕
名パイロット慰靈祭〔一・九〕
西生戰車長顯彰牌建立

▲ 財政・經濟
華北經濟十ヶ年計畫

△ 紅秋語錄的大增收
滿蒙銀行券回收開始

△ 買易 漢陽地方近く聯銀券地區に
青島輸入組合に華人商社加入

北支向輸出商品新協定〔一・七〕
華北輸入組合聯機構及職能
天津輸配組合聯合會

満材の北支輸入着荷
九・一八取締を一般商社に擴大
物資・物質

△ 物資・物價
日英現銀協定の麵粉引渡さる……………

青島ストック品の内容	六
興元化學公司操業開始	六
華北棉業振興會近く設立	六
綿糸布昂騰抑制方針	六
植林二十ヶ年計畫	九
木材配給機械再檢討論據頭	九
華北交通水運會議	九
河南省北部物價狀況	九
十二月上旬天津小賣物價指數	九
蒙古自治政府	九
通貨攜帶限額引下げ	九
蒙疆生必品輸入組合	九
察南穀物聯合會改組	九
東拓の水田計畫本格化	九
厚和土建界の窮状打開策	九
【中支情勢】	九
熊谷直太氏一行南京發	九
中華航空機墜落	九
上海のテロ	九
▲財政・經濟	九
中央儲備上海分行開業	九
舊法幣崩落	九
安定資金も無効	九
不安裡に保合ふ	九
舊正接近に法幣反發	九
重慶系銀行揚說に金塊暴騰	九
英系船舶の大規模密輸	九
上海日本商工會議所豫算決定	九
租界内米穀ストック六十萬俵	九
【南支情勢】	九
香港の移民制限法實施	九
香港政廳脣錢の對日禁輸	九
粵漢線華人便乘許可	九
廈門法院長狙撃さる	九
▲農、商事務調整案可決(本會議)	三
▲拜謁奉上	三
内閣	三
政府・統帥部連絡懇談會	三
議會關係關係懇談會	三
參議會	三
官民懇談會	三
國家聯合理論を許さず(閣議決定)	三
【陪審法】	四
陪審法中改正案決定	四
政務官を廢止・參政官制設置決定	四
協議・要談・報告	四
翼賛會の行き方は妥當だ(内相談)	四
【大正】	五
△選舉法改正案決定	五
選舉法改正は廟議決定通り断行	五
(陸相言明)	五
兵役義務終了者を削除決定	五
選舉法改正案要旨發表全文	五
衆議院側より主選舉制に反対	五
民法改正要綱決定	五
議事進行係三氏決定	五
安部代議士辭任許容	五
食糧増產豫算に特別考慮要望	五
▲議員俱樂部	五
政調役員會	五
議員俱樂部宣言文起草委員會	五
議員俱樂部總會	五
質問演説取止め決議	五
(有志世話人會)	五
農林政策要綱決定	五
△諸派	五
對外問題協議有志代議士會	五
日本主義議會運動起る	五
質問戰に中島氏の出馬を懇請	五
【法規】	三
往來	三
命令	三
勅令公布	三
新聞紙等掲載制限令全文	三
農林省機構改正要綱	三
自動車交通事業法施行	三
議會提出法案	三
▲貴族院部	三
創立總會	三
▲議會局	三
翼賛會豫算三千六百萬圓決定	三
陸海兩相、翼賛會で所信表明	三
地方組織整備計畫決定	六
對米反駁文決定	六
【外】	一
一般	一
中農協東亞國土計畫要目決定	三
【財界】	三
財界彙報	三
戰時經濟運營最高委員設置を要望	三
會議所改正建議案可決(日商)	三
財界人事	三
▲船舶・海運	三
富山縣常務委員留任決定	三
諸國體の動向	三
翼賛會純化懇談會	三
東亞參業團確立運動に參加	三
(大日本黨)	三
貴族院	三
貴族院	三
貴族院・政府に協力申合	三
(各派交渉會)	三
質問順位決定	三
三重多額領補選四月廿日	三
福原氏辭表提出	三
四十四路線工事線延決定	三
厚生省勞務官制等制定	三
物納制度案修正決定	三
休電日法的に指定	三
地方分與稅委員會	三
造幣局官制改正	三
種馬登錄實施要項答申	三
農林省新分課規程決定	三
第二豫備金その他支出	三
商工省分課規程改正	三
商工省二課新設決定	三
貿易局に常任顧問を任命	三
商工局顧問會議	三
申	三

▲ 財政	連貨共同計算基準認可 [一・六] ... 否
	海運事業法を制定 ... 否
	▲ 通信
	東亜通信業務協定締結會議 [一・六] ... 四
融	明年度地方配付税三億二千萬圓 ... 四
	臨時軍事費豫算提出は一月末 ... 四
	増產技術員増員に追加豫算 ... 四
	一般
	流動資金貸付許可 ... 四
	國債登錄制擴大を提唱 ... 四
	東京銀行集會所、交換所總會 [一・三] ... 四
金	金融
	石井勲銀總裁勇退せん ... 四
	興銀中小企業金融實績 ... 四
	金融指標 ... 四
	公社債 ... 四
	十五年末國債現在額 ... 四
	第一四半期起債計畫發表 ... 四
	興債一千萬圓產組で引受 ... 四
生	産
	【產業】 ... 四
	農林
	十五年度產額高 ... 四
	紡織工業
	総工聯、合同助成金交付決定 ... 四
	其他
	優良原料炭增產に特別獎勵金 ... 四
	臺南製鹽業者合併 ... 四
會社	【會社】 ... 四
	增资二件 ... 四
	北陸合同電氣創立委員會 [一・三] ... 否
	日電傍系會社の整備強化 ... 否
	東洋紡、重工業部内を統合 ... 否
	日レ、日人織合併條件 ... 否
	密山炭礦設立大綱決定 ... 否
	契
配給	演劇新體制の懇談會 [一・三] ... 否
	物資需給 ... 否
	▲ 必需品
	家庭用綿配給機構改正 ... 否
	其他
	薬品の在庫調査實施 ... 否
物	【物價】 ... 否
	鮮米内地移出高約百萬石 ... 否
	民需軸受の配給統制實施 ... 否
	日滿華石炭配給委員會設置 ... 否
	價格形成に民意を要望 ... 否
	物價指數 ... 否
價	【市場】 ... 否
	產蘭統制命令十五日頃發動 ... 否
	生糸出荷統制決定 [一・三] ... 否
	東美商聯解散 ... 否
易	貿易
	日滿華貿易關稅問題具申 [一・三] ... 否
	南洋雜貨輸出組合改組 ... 否
	佛印向輸出品、調整機關指定 ... 否
	朝鮮貿易振興會社近く設立 ... 否
	日本南米輸合組合結成 [一・三] ... 否
	棉花輸入單一會社に反對 ... 否
	本邦棉布輸出好轉 ... 否
	海外情勢 ... 否
學	【學術・文化】 ... 否
	演劇賞候補を審査 [一・三] ... 否
	日本學術振興會委員總會 [一・四] ... 否
	藝能祭の依品に一般投票で授賞 ... 否
	出版文化協會の陣容成る [一・四] ... 否
	英靈に贈る學位號 ... 否
	不急圖書の輸入禁絶 ... 否
	映畫協會の強力改組 [一・五] ... 否
	日獨青年學徒論文募集 ... 否
	放送協會組織改革 [一・六] ... 否
	兒童生徒向映畫の選定 [一・七] ... 否
社	【社會・文化・教育】 ... 否
	△ 計
	東京灣大荒れで遭難多數 [一・九] ... 否
	帝都に天然痘 [一・八] ... 否
	第二太運丸門司港内で沈没 [一・五] ... 否
會	【計】 ... 否
	消防檢閱式十五日舉行 [一・一] ... 否
	謀略防衛演習の幕開く [一・四] ... 否
	世界一の煙突火入式 [一・五] ... 否
	大日本青少年團結成式 [一・六] ... 否
滿	【スポーツ】 ... 否
洲	【歐洲戰況】 ... 否
	獨英戰線
	獨軍の對英攻擊 ... 否
	ロンドン・シチー爆撃 ... 否
	獨機英港灣に機雷敷設 ... 否
	獨機又復ロンドン空襲 ... 否
	英護送船團を爆擊 ... 否
	ブリマス空襲の戰果著大 ... 否
	英本土東南、中部爆擊 ... 否
	獨機英商船隊攻撃 ... 否
	ロンドンを連續空襲 ... 否
	獨潛水艦冷凍船を擊沈 ... 否
	英の各重要都市等爆擊 ... 否
	英軍の對獨反撃 ... 否
	ウイルヘルムスハーフエン空襲 [一・二] ... 否
	年初の船舶損失數減少 ... 否
	【伊英希戰線】 ... 否
滿	伊アルバニア派遣軍司令官任命 [一・三] ... 否
洲	地中海戰新段階へ ... 否
	獨伊軍の對英希攻擊 ... 否
	獨伊海空軍英艦襲撃 [一・三] ... 否
	北阿トブルクで猛砲擊戰 [一・三] ... 否
世	世界情勢
	水力發電地區調查隊派遣 ... 否
	本年度畜產增產計畫概案 ... 否
	八年度漁業開拓民計畫 ... 否
	硫酸銅積極的增產か ... 否
界	貿易
	明年對日本炭供給倍增 ... 否
	對日特產輸出は順調 ... 否
	銀行・會社
	礦業開發本年度事業方針 ... 否
	對日特產輸出是順調 ... 否
	馬尼拉開發會社新設計畫 ... 否
	撫順炭礦の增產必死 ... 否
	鴨綠江水電信額增資か ... 否

トブルク戦線で伊砲兵部隊活躍
伊地中海作戦で大戦果

英航空母艦巡洋艦損傷

大西洋上で英船撃沈

獨伊空軍英航空母艦に命中彈

獨伊空軍マルタ島軍港再爆

一月十七日迄の英海軍損失

英軍の對伊反撃

トリノの工場地帯爆撃

イギリス

ジヨイス氏逝去

映畫協會選挙スター

極力米の援助要望

ハ新駐米大使の使命は經濟協力

在米軍需品調達委員會組織

駐米大使代理派遣

ソ聯向米國物資輸送は英の痛手

英首相米の宣戰慾説

佛植民地は本國に忠實

政府爲替商使を強化

ラヴァル氏ペタン主席と會見

ドイツ

對外關係

伊皇太子上級大將に

伊皇重相平和方針強調

獨伊互頭極秘裡に會見

獨伊互頭會談内容

バルカン諸國

▲勃國

▲羅國

▲ドナウ河口を遮断

▲南

▲北

▲西

▲東

▲中

▲南

▲北

▲東

▲西

▲中

▲南

▲北

以來活動を開始し和平反共建國のため大いに氣勢を揚げてゐる、又江
西省南昌方面に於て我木下、小林、
福山、村上、六角、門脇等の各精銳
は十日以來行動を起し羅卓英麾下の
敵第一〇五師に對して陸鶴森田部隊
協力の下に攻撃を開始し潰滅的打撃
を與へ更に揚子江上流地區に於ては
湖北省隨縣西南方均川店附近に於て
敵第一〇五師に對して陸鶴森田部隊
協力の下に攻撃を開始し潰滅的打撃
を與へ更に揚子江上流地區に於ては
湖北省隨縣西南方均川店附近に於て
敵が密かに再建に着手してゐる浙江
省南部麗水飛行場を急襲し飛行場及
び附近の軍事施設に巨彈を浴せ爆碎
長谷川、希代、山崎、丸太、片倉の
各部隊も十三日午前午後に亘り南支
廣東省清遠東北の敵重要據點を爆撃
した、以上の如く重慶抗日陣營は我
軍不斷の掃滅と國共兩軍の武力衝突
の擴大化のため益々混亂を呈してゐ
る

北支戰況

地區に在る敵第三百五十八旅の主力を包圍十二日午後我が諸部隊は豫定の線に進出包圍圈内の敵は右往左往大狼狽してゐる、△根岸部隊十日静樂東南卅五キロ附近で敵第三百五十八旅の一部百を壊滅した、敵遺棄屍體五八、捕虜一八

蒙疆中
交戰敵兵力二千五百
補虜九十五同彈藥二千六百四十三△

五、鹵獲品多數
山東、江蘇北部戰況
濟南[一・八]新春酷寒を衝いて猛烈
果敢に續行されてゐる各地の肅清戰
は次の如く敵側陣營を盡く封殺して
ゐる
△魯北地區 十五日和田討伐隊は高
竈孫城西方十五千米也に駐留し今こ
る

中支戰況

五、鹵獲品多數
山東、江蘇北部戰況
△魯北地區十五日和田討伐隊は高苑縣城西方十五杆池牙莊附近に於て猛烈果敢に續行されてゐる各地の肅清戰隊は同日山東縱隊第三支隊楊國夫掃蕩滅滅の火蓋を切り目下之を各所に捕捉中である△魯南地區矢野中尉の指揮する○○名は十二日沂水南方地區を掃蕩中姚家店子(沂西南十三杆)に於て第八路軍三百を潰亂せしめた△蘇北地區十二日佐野討伐隊は劉地口莫寨(共に沂縣南方二十杆)に據る張開月匪の根據地を奇襲之を四散せしめた敵屍五十二、鹵獲小銃卅一、捕虜多數
山東省南部肅清戰隊
濟南【一・三】十八日山東省南部鄆縣東方地區肅清の火蓋を切つた我が部隊は隨所に敵を擊碎しつゝあり各部隊の戰況左の如し
△土屋部隊は底賀(臺兒莊東北十五キロ)附近に蟠踞する孫業洪の率ゆる二百を十八日拂曉急襲し之を潰滅せしめた△内部隊は寄山嶺(驛縣北方二十八キロ)に在つた第八路軍の一部隊を攻撃多大の戦果を收めた△奥永部隊は豹子崗(驛縣北方二十五キロ)附近を掃蕩兵匪の一團を撲滅した△右緑合戰果敵遺棄死體四五百斤得た尾形忠義准尉(山形縣酒田市濱

中支戰況
安徵地區
黃橋鎮的新四軍擊滅
上海【二・三】十日夕刻約一千的新四軍が黃橋鎮（武進の揚子江對岸）附近に集結しつゝありとの情報に接した我が山崎部隊は十一日拂曉泰興東方地區より行動を起し自衛團和平建國軍との協力の下に之を攻撃同午前九時三十五分には早くも黃橋鎮に突入し激戦約一時間の後完全に之を攻略した、此の戦闘に於ける戦果左の如し△遭敵遭棄死體七六△捕虜九△輕機關銃七、小銃三四、同彈藥二、七〇〇、手榴彈一〇八、△我が方戰死一、和平建國軍負傷一、
新四軍撃滅
上海【二・四】津浦、淮南兩線中間地
區に蟠踞する新四軍及び遊擊匪の掃蕩を開始した我が大澤、筒井、安澤各部隊は十三日夕刻定遠北方に敵軍を捕捉撃滅中の△敵屍九二、捕虜一七
江南新四軍四分五裂
南京【二・六】移駐命令を受けて蕪湖南方地區から北上した江南新四軍は移駐開始したが、去る二日我軍の堅陣に直面し倉惶として現駐地に舞ひ戻つたが、中央軍系第五十二、十四、百四十四及び錢塘江から轉進した、七十九の各師が此の機を捉へ涇縣南方地區に於て包圍襲撃を加へたため新四軍は今や四分五裂、一隊は荻港

開封 [一・三] 敵の正

中支戰況
安徵地區
黃橋鎮的新四軍擊滅
上海【二・三】十日夕刻約一千的新四軍が黃橋鎮（武進の揚子江對岸）附近に集結しつゝありとの情報に接した我が山崎部隊は十一日拂曉泰興東方地區より行動を起し自衛團和平建國軍との協力の下に之を攻撃同午前九時三十五分には早くも黃橋鎮に突入し激戦約一時間の後完全に之を攻略した、此の戦闘に於ける戦果左の如し△遭敵遭棄死體七六△捕虜九△輕機關銃七、小銃三四、同彈藥二、七〇〇、手榴彈一〇八、△我が方戰死一、和平建國軍負傷一、
新四軍撃滅
上海【二・四】津浦、淮南兩線中間地
區に蟠踞する新四軍及び遊擊匪の掃蕩を開始した我が大澤、筒井、安澤各部隊は十三日夕刻定遠北方に敵軍を捕捉撃滅中の△敵屍九二、捕虜一七
江南新四軍四分五裂
南京【二・六】移駐命令を受けて蕪湖南方地區から北上した江南新四軍は移駐開始したが、去る二日我軍の堅陣に直面し倉惶として現駐地に舞ひ戻つたが、中央軍系第五十二、十四、百四十四及び錢塘江から轉進した、七十九の各師が此の機を捉へ涇縣南方地區に於て包圍襲撃を加へたため新四軍は今や四分五裂、一隊は荻港

江南新四軍四分五裂

附近で揚子江を渡つて江北に逃れ、
金壇、句容兩邊地區へ逃れ込むに
至つた、而して約一千の歸還部隊の
外に青年抗戰會等の非武装外廓團體
を包含してゐる新四軍は文字通り四
散して、秘かに我が軍の陣營を潛り
北上せんとしつゝあるが、此の状況
を看取した我が齋藤、伊藤、野田、
鈴田、松尾、瀬戸口、中村、細谷各
部隊の精銳は十四日來出動、一舉に
之が殲滅を期し草の根を分け鼠潰の
掃蕩肅清を加へ多大の戰果を收めた
ある、更に綏靖軍任祖宣の率ゐる
一隊も十六日夕大舉龍潭橋頭地區間
に出動大茅山を越え共同作戰の功を
挙げつゝある。

て來たが重慶側は特に陝西、甘肅、寧夏の軍事配備を重視し蔣鼎文をして軍事委員會辨公廳主任兼任せしめ前記三省の對共產軍を統轄せしめた。國防委員會對中央態度強硬香港【一・四】重慶來電によれば國防最高委員會は十三日夜臨時會議を招集、黨政軍首腦部多數出席時局問題特に重大危機に直面せる國共關係につき討議したが席上陝西省渭水を國共兩軍の緩衝線たらしむとの延安側の要求に對し戴傳賢、居正等元老派の激昂甚しく何應欽も亦中共對策につき極めて強硬なる意見を開陳された。中共中央部よりの諸要求を全面的に拒否すると同時に飽く迄八路軍及び新四軍をして最高統帥部の移駐命令に服從せしむべく強硬態度を以て臨む事になつたと報ぜられる。

桂林の共産軍辦事處撤廢

重慶首腦部會議開

國共相剋最近の蒙相

（國民黨軍）との作戦分界線を設ける事（九）共産軍に對する武器、弾薬、糧秣等の供給を國民黨軍と同等にする事これに對する國民黨第一對案なるものは七月二日に提示されて居るその内容は（一）黨派問題は憲法公布を俟つて論ず（二）陝甘邊區中十五縣を「陝北行政區」となし行政機關として「陝北行政公署」を置き暫く行政院に屬せしめた上陝西省政府の指導に歸せしめる、行政區の詳細組織は中央政府の命令により定め區内政令は一律に政府現行の法令による、區内主任及び各縣長は第十八集團軍の推薦により中央政府が任命する（三）十八集團軍留守部隊は一律に新設の陝北行政區内に撤退せしめる、右の一區は他の地方に於ける援例となし得ず、又區内での紙幣の發行を禁ずる（四）共産軍の作戦地域問題△第一案 十八集團軍及び新四軍の全部を河北省に移駐せしめ且つ新四軍を冀察邊區の戰闘序列に入れる△第二案 十八集團軍の大部分及び新四軍の全部を河北省内に移駐せしめる外十八集團軍の殘部を山西北部に残し第2戰區の序列に入れる（五）共產軍は奉命後一ヶ月内に河北省に移駐する事（六）冀察邊區の軍隊は地方政治及び黨務に干涉するを得ず又勝手に紙幣を發行することを許さず、兩省政府主席は中央が任命する（七）十八集團軍は現在の三軍六師、三個補充團の外二個補充團を追加する（師團の編成は二個旅、四個團の

ことは困難だ
は暫く延期され
を拒絶した後
の軍需品支給の
五つ邊區に對す
と逆襲した
この拒絕を以
々的にその非
はかくの如き
升す斷乎脅懲の
る紛議を招來
る、重慶側はア
がルーズヴェ
つある點を觀
路骨にすると共に
絲を曳く中共
壓を加へんとす
事件にも斷乎
はじき態度を
此の態度を執つ
重慶の軍命を全
ゆかず一部部
面を糊塗してゐ
攻撃正面に起つ
失し環境の變移
べきは想像に
んない、重慶と
によつて同舟の
云へ、その歴史
的衝突は兩者
の實情にある
べき運命を
ては全く乘離
が目下の抗戰
の萌芽が發生し
ないが日本との
認めてゐると

車に解散命令
・・二】重慶來電に
春季の作戦可能
政權最高軍當局は兩者
あるものと觀測さ
る。この間に軍事行動を
て紛糾を來してゐ
る。既に軍に出てたが
て、軍に全軍解散命令を
より逮捕され、副
ト搜索中の旨軍事行動を
された
江南の一角、江西
で強固な赤色區域を確立
軍は蔣介石軍封鎖を突破
月であるが此の時
遂に瑞金となつて、遂に
遷行動を開始した。
四、安徽、江蘇、上海等
西遷を行つた。
昭和十二年の國民政府
勢力を増大し、昭和十三年
月であるが此の時
軍に編入された。
革命軍新編第四軍軍事行動を
逐してゐた共產軍軍事行動を
は昭和十二年の國民政府
勢力を増大し、昭和十三年
月であるが此の時
軍に編入された。
革命軍新編第四軍軍事行動を
逐してゐた共產軍軍事行動を
は昭和十二年の國民政府
勢力を増大し、昭和十三年
月であるが此の時
軍に編入された。
革命軍新編第四軍軍事行動を
逐してゐた共產軍軍事行動を
は昭和十二年の國民政府
勢力を増大し、昭和十三年
月であるが此の時
軍に編入された。

新四軍彈壓

新四軍に解散命令
上海【一・八】重慶來電によ
れば蔣政權最高軍當局は移
駐問題で紛糾を來してゐた
が、今後は軍事問題を専門とす
る新四軍に解散命令が下された。

融政策を妨害せんと試みつゝあると云はれる、尙財政部貿易委員會主任陳光甫は數日前香港に飛來、香港銀行界と南京對策につき協議を重ねるが香港より有力な金融工作員を上海に送つて上海の重慶側殘存分子と協力、妨害工作に努めんとするものと見られる。

儲備銀行對策

香港【一・九】當地支那側銀行界の消息に依れば過般重慶に於て開催の全國金融會議は各種重要案件を可決したが、就中南京中央儲備銀行に對抗する手段として被占領地區及戰區隣接區から法幣の引揚を斷行することなり法幣引揚後に於ける必要額の通貨は各省政府より發行之を供給するため左の辦法を決定したといはれる（一）各省に於て必要とする通貨數量は當該各省政府から財政部に呈示豫めその認可を受くることを要す（二）各省政府に於て必要とする新紙幣の印刷及分配は中央信託局に於て之を處理す（三）新紙幣の印刷を完了すれば政府は之を政府系四銀行をして保管せしむ（四）各省政府が必要額の紙幣を四銀行より收得せんとする場合は一定額の發行準備金を行に提出せしむ

金融對策の困難

香港【一・九】過般の全國金融會議にて重慶側は南京中央儲備銀行對策として被占領區及び戰區隣接地區の法幣引揚げ斷行を決定したと報ぜられるが重慶側としては南京中央儲備銀行が新法幣發行によつて奥地物資を吸收すると共に重慶側の法幣を通じて外貨を獲得するであらうといふ點が最も不安の存する所であつて法幣を通じての外貨獲得を妨害するに

は法幣の自由兌換制を停止するより外なく、かねてから外貨と兌換し得ざる法幣發行が計畫されてゐたが今次の提案もそれと同様のものと見られる。而して今回の案は外貨と兌換し得ざる法幣の發行を各省に於て管理し各省は新紙幣の發行に際して一定額の發行準備金を政府銀行に提出し以て中央の統制を受ける事となつてゐるが各省より政府銀行に提出する發行準備金は法幣を以て當て、恐らくは新紙幣の發行額と同額の法幣を準備金として納入せしめる事によつて新紙幣發行に伴ふ奥地インフレーション發展の危険を防止するのではないかと觀測される、然し重慶の金融界その他各方面には此次の決定に對して（一）それを實行に移すに當つて新法幣の印刷その他技術的に相當長期間を要し、從て南京中央儲備銀行開業に伴ふ當面の策定としては到底効果を擧げることは不可能であると（二）且つ又新紙幣の發行は一九三五年來国民政府が多大の努力を拂つて築き上げた法幣の全國統一を一朝にして破壊するものであると等の見地から相當強硬な反對論があるので果してこれが實施に移されるや否やは多大の疑問を以て見られてゐる。

重慶側法幣發行高

密輸監視軍擴充

支那貿易協定

借支英文

融政策を妨害せんと試みつゝあると
云はれる、尙財政部貿易委員會主任
陳光甫は數日前香港に飛來、香港銀
行界と南京對策につき協議を重ねて
ゐるが香港より有力な金融工作員を
上海に送つて上海の重慶側殘存分子
と協力、妨害工作に努めんとするも
のと見られる
諸商銀行對案

香港【一・三】確實なる筋によりの情報によれば、重慶政權の情報によれば、重慶政權は、

香港【一・九】當

る法幣の發行を各省に於て管理し各
省は新紙幣の發行に際して一定額の
發行準備金を政府銀行に提出し以て
中央の統制を受ける事となつてゐる
が各省より政府銀行に提出する發行
準備金は法幣を以て當て、恐らくは
新紙幣の發行額と同額の法幣を準備
金として納入せしめることによつて新
紙幣に不連続の現象によつて、必ずしも
【一七】重慶政府は去る六月の法幣
發行高を三十九億六千二百萬元と公
表し、之につき一般財界に於ては法
幣發行高を五十七億元見當と見て居
たがその後の發行高は「フイナンスア
ンドコンマース誌」の述ぶる處による
と一ヶ月當り一億五千萬元見當と見
られ、この計算によると年末發行高

香港【一三】確實報
りの情報によれば
易は一月中に緝私軍
締軍)を十個師に擴張して
の要衝に配置密輸業者や軍
密輸取締りの檢舉に當らし
となつた、之等の監視軍は
處の指揮下に編入される豫
てはござりません。

なる筋より款に於ても貿易協定の締結交渉が進行中である交換さるべき商品の種類(密輸取はソ支協定のそれに比してより廣汎)全國交通に亘るもので來月中に調印の運びと十人官吏のなる模様である、又重慶當局は米國に對しても同様の協定を締結すべく全國緝私計畫中であると云はれる

（新規の危険を防ぐ）に於ては、シテ居る
シ、重慶に中國文化銀行設立

が重慶政權が今回緝私軍の定したのは昨年下半期以來
ステン、茶、桐油等の重要

拡充を決
上海 [一・四] 重慶始め奥地
では物資不足による物價高
生活の不安から勞資間の争
競のタング
ク産品の密

るため左の辦法を決定したといはれる（一）各省に於て必要とする通貨
數量は當該各省政府から財政部に呈示豫めその認可を受くことを要す（二）各省政府に於て必要とする新紙幣の印刷及分配は中央信託局に於て之を處理す（三）新紙幣の印刷を完と（二）且つ又新紙幣の發行は一九

その他各方面には今次の決定に對し香港【一・六】香港星報によれば昨年八月以來重慶政府教育部が教育費の新法幣の印刷その他技術的に相當長期間を要し、從て南京中央儲備銀行部と共に同して計畫中の中國文化銀行開業に伴ふ當面の對策としては到底は一般應募株式既に二百萬元に上り效果を擧げることは不可能であるこ今冬には正式成立を見るものと豫想されてゐる、同行は資本金一千萬元

輸出が盛んで諸借款の決済問題で貿易信用が非常に悪化して密輸出を嚴重取締る必要性た結果である

が停頓し、議絶えず之が對策として今回經濟物局を改組し、物價統制實施局を設立するに迫られ、新設することとなつた。重慶電によれば、同局長には四川省實業界の巨頭である、電の密輸防と傳へらる。佛印重慶向物資差押へ解除か

了すれば政府は之を政府系四銀行をして保管せしむ(四)各省政府が三五年來國民政府が多大の努力を拂
要綱の紙幣を四銀行より收得せんと朝にして破壊するものであること等の見地から相當强硬な反對論があるので果してこれが實施に移されるやうに多くの困難に遭つてゐる。金買上價段引上げ

されてゐる重慶財政部経私秘社が處
成立藍衣社の巨頭戴笠が處
された

は十五日 上海【一・六】佛印國境封鎖後佛印に
長に任命 罷詰になつた重慶昆明向貨物は一時
佛印當局が差押へた上、競賣に付する
ことになつたと傳へられて居たが

香港【一】過般の全國金融會議にて重慶側は南京中央儲備銀行對策として上海に「金所」を設立する方針ではあるが、多大の疑問を以て見られてゐる。そこで本報は、上海に「金所」を設立する方針ではあるが、多大の疑問を以て見られてゐる。

の記事としてロイターレー電によればソ支バータ協定

傳へる所
して當地華字紙新聞報が報する處によると上海華商側特派員と重慶政府は昨年十一月に上海に到着した。これは昨年十一月に上海に到着した。これは昨年十一月に上海に到着した。

として被占領區及び戰區隣接地區の香港【一】星島晚報昆明通信によらるゝ產金量を増加せしめる見地より法幣引揚げ斷行を決定したと報ぜられれば中國工業合作協會は左の如く民中央銀行では最近產金の買上價段を

した、右協定内容は次の如

除し近く他へ移出せしめることに原
則上の同意を與へたと言はれ詳細の
ソ聯は支

國世年度の計畫を樹立したと云はれ從來の一兩(約一オンス)當り五九
元(一)基金一億元に増額政府資金〇元より六一〇元へと引上げた、こ
れを上海の金塊市場相場十兩建に引
て外貨を獲得するであらうといふ
事總處及び省地方銀行より融資を受
け(二)卅年十二月迄に五千の合作
社、百の聯合社を組織する(三)機構
に當る、なほ重慶中央大學教授王恒
が新法幣發行によつて奥地物資
を吸收すると共に重慶側の法幣を通
じて外貨を獲得するであらうといふ
點が最も不安の存する所であつて法
幣を通じての外貨獲得を妨害するに

した、右協定内容は次の如
より成つてゐる△第一部リ
那より一億元の茶を購入し
當する物資を支那に輸出し
部リソ聯は支那より羊毛を
に對し同額の交換物資をす
する△第三部リソ聯は支那
物を購入し之に對し同額の

除し近く他へ移出せしめることに原
ソ聯は支
則上の同意を與へたと言はれ詳細の
右額に相
辨法は目下協議中であるが早晚實現
る△第二
を見る筈である

る所があつたが爾來日華双方關係機關の熱誠なる努力により、その目的を達し得た事は欣快に堪ない、此の間日華市民がよく布告の主旨を體し各種の不便を忍び官憲の行動に協力して事件の解決に寄與せることについて深く感謝する所である、今回狙撃犯人の檢挙に伴ひ警戒上の特別措置は解除せられた事となつたが將來に於て一般良民の安居樂業を阻害するが如き如何なる事件の發生をも事前に之を防止する事は依然日華軍官民の全體共同の責任として残るのであつて現に實施中の身分證明書制度の如きはこの目的の爲め必要な手段の一部であり、良民保護の爲めの措置である事を充分理解せられたい、今後於ても各々その立場に従ひ華北の安寧と秩序の維持の爲め進んで當局に協力する事を希望して已まない、軍は善良なる市民の保護の爲めには今後と雖も全幅の努力と支援を惜まないと共に苟くも如上の主旨に反し治安を破壊せんとするが如き一切の言動に對しては即時徹底的に之を粉碎するの決意と用意を有するものである事を重ねて茲に表明する

名バイロット慰靈祭
北京【一・五】石門附近の山嶽戦に
力中去る十七日敵の地上射撃を受
壯烈な戦死を遂げた竹下部隊伊藤
雄（大阪市出身）大洞治（長野縣
身）兩少尉の慰靈祭は十九日午後
時から秋山部隊長始め軍官民多數
列の下に北京西本願寺で盛大に執
された、大洞少尉は事變當初より
藤少尉は昨秋共に北支の空を馳驅
た名バイロットで今回の戦死は惜
れてゐる

西漢書

西住軍車掌 黒龍城破壊建立
北京【一・九】支那事變の生んだ軍
西住戰車隊長の武勳を永久に顯彰
地下に眠る故大尉の英靈を慰めよ
と目下故大尉奮戦の地淮北地區を
備敵軍から「淮北の鬼」と恐怖の
となつてゐる太田部隊長が「軍人
住戰車隊長顯彰碑」建立を計畫
隊山本大尉の手元で種々準備が進
られてゐる、最初は故大尉の戦死點
に建立する筈であつたが種々の
合から同地に近い津浦線宿縣炭礦
と決定津浦線を上下する旅客に列
の中から見易い場所を選定西住戰
隊長戦死の聖地である事を想起せ
める事となつた近く地元の特務機
居留民各機關にも呼びかけ軍官民
致して實現に邁進遅くとも五月十
日の故大尉戦死の日迄には建立の
意込みである

な基本的の意見の具申を認め立候
協に着手した華北に於ては昨年七月切
和十六年度より十一年度に至る産業
ヶ年計畫要綱を決定したがその直後
春出日獨伊三國同観の締結を見續いてこ
満華經濟建設十ヶ年計畫の發表ある
世界政局の急變と東亞共榮園確立
線に沿つて計畫の再検討とその編成
行伊替への必要を痛感するに至り、茲
新なる經濟十ヶ年計畫に再出發せし
とするに至つたもので新計畫の構
に當つては次の諸點に特別の考慮
拂はれる筈である

(一) 日満華經濟建設十ヶ年計畫に對
應するための華北經濟十ヶ年計畫
共に、華北としては茲二三年の短
間の緊急對策も亦忽せにするを得
ないので此の兩者を調整する(一)
經濟計畫の中心課題は地下及び地上
源の増產にあるがこの際特定資源
みを目標とした起重點主義を探る
敷部門に亘る重點主義を依然繼續
るかの點を特に考慮する(一) 従
の如き資源の増產一本建てとせず
廻り促進を圖るべき收買機構の恒
的整備を計畫する(一) 長期間に
る華北の經濟計畫は當然大規模な
工業、化學工業の勃興を豫定しな
ればならないがその際に於ける金
額關稅の問題を考慮する

統稅記錄の大增收

北京【一】華北の最重要財源た
統稅の昨年中稅收總額は九千八百
萬元に達し前年度五千九百四十二
元に比し三千八百六十三萬元即ち
割六分方の記錄的大增收を示して
り昨年初めに於ける稅收見込額七
二十四萬元を突破すること實に二
八百萬元の多きに及んでゐる、斯
此要

漢陽地方近々銀券地圖

開封【一七】河南省北端濮長垣の三縣は近く縣政復活重用に困難を感じてゐる狀態で法幣と換算し商務會は聯銀券地區に包含される譯民衆が聯銀券を入手した場合迄保管することになつて下中央、交通、豫南各銀行してゐるが小額紙幣全く拂用に困難を感じてゐる狀態來出宣久融

の卸賣商渡價格) B價格(卸賣價格)
津、青島の各輸入組合は當局の方針
に基きそれゝ A、B、C價格を作成
しこれ同地方物價委員會に提出
同委員會は A價格のみを興亞院に移
牒してその審査を求め、B、C兩價格を
格は同委員會自ら審査決定する興亞
院並びに地方物價委員會の審査を經
た A、B、C價格は各輸入組合より
領事館に提出されその正式許可を經
て始めて價格組合の協定價格として
確定する(一)既設九組合の協定價格
は九・一八價格停止令の通用外にあ
るのでこれを除外する尙新協定價格
は差當り對日輸入物資及び天津、青島
島の各輸入組合にのみ適用されるが
北京、濟南、石門等各地の邦人卸賣商
及び小賣商も當該地物資對策委員會
監督の下に天津、青島の協定價格に
準じてそれゝ停止價格を設定する
筈であり又地場生産品並びに中南支
よりの輸入品及び輸入組合外の市場
價格に對しても漸次統制を押し擡げ
る方針である

員と參院等（續等）をなす院等當する強於ける要なる組合並す
なほ天北京總定て天津會の組會に於たが著原案のので來會議所なつたいては傳へら前とし認したて結成滿材北京は豫て大二、同出資るが、入を見抗せしには全豫定で築制限の折柄の危惧

易政政策統合團體と綜合的統制及
輸入配給を開始する見込みで、輸入は勿
すかに輸入の消滅を見らる。

統制興亞輔佐に必
に、の豫
に屬各社をな
聯合委員會にて居中についた商工とくに
就て東洋社共につて回輸中去を建
行迄月迄は建
多つて少つて

北支那會所に於ける輸入化粧品の販賣は、本邦に於ける輸入化粧品の販賣と同様、主として卸業者を通じて行われる。然し、北支那では、卸業者の多くが、製造業者と同一の工場で生産を行つてゐる。したがつて、北支那の化粧品市場は、本邦の化粧品市場と同様、卸業者による販賣が主である。

出来る
づ材共に特に
既に本
畫が成
有して
の依
見られ
既に本
塗入卸
塗入組
輸入組
場生産
島總經
當に引
を得んと
各種に
日本に
九・一
從つて
さる結
員以
な價格
入され
反者に
重處罰
リス側

之が保
洋材の
鐵協定
大
合聯合
ては日
令を適
中には
は地
統制の
規制の
の均
招來し
始ま
富島局
組合員
輸入品
格を超
向業組
取締
ものた
て販賣
によつ
現行四
に入荷
ことと
今後益

日本側の十七萬箱の販賣額は、其の内に支那へ輸出する額は、一千五百箱、英國へ輸出する額は、二千箱である。英國へ輸出する額は、一千五百箱である。

本セミナーは、元化物の導入による機器の初期費用を抑え、運営場所を確保するための方法を示すものである。これにより、棉花研究の実験的達成度向上に貢献する。また、棉花栽培の普及に繋がる各種の調査研究も、このセミナーを通じて行われる。

の手に必要となるが、同様に、北支那では、改良方針をもつて、工場と工場にて、織維業者による生産が行われる。そこで、この問題は、改良方針をもつて、工場と工場にて、織維業者による生産が行われる。そこで、この問題は、改良方針をもつて、工場と工場にて、織維業者による生産が行われる。

交 外 · 治 政

旬間大觀

政府は豫定のことく十四日から四日間にわたつて貴
衆兩院議員代表、言論界、財界各有力者と懇談會を催
した。いまゝでの内閣でもこの種の顔合せがなかつた
譯ではないが、今度のはいさゝか趣を異にしてゐるや
うだ。それは單に政府が了解協力を求めるとか、話を
つけるとかいつた感じではないひ表はせない特別な、切
迫した眞剝きな雰囲氣がこの懇談會につきまとつてゐる
からだ。その内容は知るべくもないが、出席の近衛、國
相以下の閣僚は腹藏なき内外時局の眞相を訴へて國民
の一一致協力を要望したことゝ思はれる。
さきの開議決定の當初から妖雲のごとき存在であつ
た選舉法改正要綱は案のごとく種々の問題を生じ、
遂に兵役終了者優遇は撤回となり、戸主選舉權のみみ
めた改正案が決定となつた。しかし前途まだ多難であ
る。

興亞團體指導の方針が定まり、賛賛會がその主導となることになった。

樞密院

委員長より審査経過並に結果の報告あり、審議の結果原案通り可決同十時半散会

は午前十時宮中東溜間に開會、樞府側より原、鈴木正副議長以下各顧問官、政府側より平沼内相以下各閣僚、村瀬法制局長官等出席、過般の參査委員會にて可決を見た農林、商工兩省事務調整に伴ふ兩省官制改正案即ち▲三相演説内容内奏【一・二〇】近衛首相、松岡外相及び河田辰相は廿日午後二時、相前後して參内。天皇陛下に拜謁仰付けられ再開議會勞頭に於て行ふ施政方針、外交及び財政演説内容に就き内奏した

內閣

政府、統帥部連絡懇談會

設置の件一、昭和七年勅令第二百五十九號農林省に經濟再生部を設置するの件及び昭和十三年勅令第七百四十四號農林省に臨時農村對策部を設置するの件を廢止する件一、商工省官制中改正の件の五件を上程、石塚審査

政府、統帥部連絡懇談會

川海相、武藤陸軍軍、岡海軍、兩軍務は長、また統帥部より杉山參謀總長と藤軍令部次長が出席せる外近く赴任の途に就く大島駐獨、野村駐米兩大使も特に出席し種々重要協議を遂げ午後零時半五分散會したが、席上翠

鉢演説草案、河田藏相より財政方針を申立てられ、演説草案の内容を夫々報告し各閣議にて異議なくこれを賛成した後衆議院で可決され、眞選舉法改正案を上程して平沼内閣より内務、司法及び法制局の三當審議官に付託され、共同原案の要旨を説明、これに對

【一七】政府は十七日の官民懇談會に於て、午後三時、首相官邸にて議會對策關係閣僚打合せ會議を開き、衆議院出身の小川鐵相、秋田拓相、金光厚相、貴族院出身の村田遞相、河田綱相、

るべとなり十三日午後六時目黒茶道せる世界情勢に對處する帝國外交

各閣僚より議員定數を中心に種々意

寮に近衛首相、富田内閣書記官長、東條陸相、阿南次官、武藤軍務局長及川海相、豊田次官、岡軍務局長、杉山參謀總長、塚田次長、田中少將近藤軍令部次長出席同十時まで會談を行つた而して陸海軍兩者を始め參謀本部、軍令部等軍政、軍令を含む分散會

見の開陳あり給局議員定數について
は四百名とすることに落つき、その
他改正點についても別項の如く正式
決定したが、右選舉法の改正に關聯
して戸主に關する部分は現行民法を
改正する必要があるので民法改正に
關する要綱をも上程、これを閣議決
定する旨を右に記載し成る。

統帥府相互間の連絡は從來隨時行はれてゐたが、政府と統帥府との連絡は從来大本營連絡會議に依つて行はれてゐたのみでかゝる會合はその例をみなかつたところで時節柄頗る注視されるものがある

【一・六】政府と統帥部との第二回會議は十六日午前十一時首相官邸に開かれ政府側より近衛首相、平沼内相松岡外相、東條陸相、及川海相、統帥部側より杉山參謀總長、近藤軍令部次長出席、種々協議を行ひ正午散會

【一・七】政府と統帥部との連絡懇談會は昨日に引續き十七日午前九時十五分首相官邸に開催、政府側より近衛首相、平沼内相、松岡外相、東條陸相、及川海相、統帥部より杉山參謀總長、近藤軍令部次長出席、要協議を重ね同十時散會

▲大島、野村兩大使特に出席

【一・八】政府と統帥部との連絡懇談會は十七日に引續き十九日午前十時三十分首先官邸に開催政府側より近衛首相の途に就く大島駐獨、野村駐米兩大使も特に出席し種々重要協議を述べ午後零時半分散會したが、席上緊

▲興亞諸團體指導方針決定【一・四】十四日の定例閣議は午前十時十五分より開催され、首相官邸に開催近衛首相以下全閣僚出席、勞頭興亞院餘木總務長官心作より別項の如き興亞諸團體の指導意につき詳細なる説明ありこれが導方針を決定、次いで東條陸相より選舉改正問題に關し別項の如き發あつて十一時半散會

▲兵役終了者に選舉資格賦與取止【一・七】十七日の定例閣議は午前一時首相官邸に開會、平沼内相より選舉法改正に關し別項の如き提案なしてこれを決定、次いで石黒農林省商工兩省の機構改革に伴より農林商工兩省の機構改革に伴交流人事を報告し、これを決定し上松岡外相より現下の國際情勢に上松岡外相より現下の國際情勢にき説明して正午散會

▲演説草案、選舉法總豫算案提出決定【一・五】十九日の臨時閣議件決定【一・五】十九日の臨時閣議の再開議會勞頭近衛首相の行ふべ施政方針演説草案を附議、一部字鉛演説草案、河田藏相より財政方針演説草案の内容を大々報告し各閣議な、これを諒承した後案議院異議なくこれを諒承した後案議院員選舉法改正案を上程して平沼内相より内務、司法及び法制局の三當共同原案の要旨を説明、これに對

定として最後に昭和十六年度歳入歳出
總豫算帝國議會提出の件並に昭和十
六年度特別會計歲入歲出總豫算帝國
議會に提出の件を附議これを承認し
て午前零時散會

議會關係閣僚懇談會

【一・四】政府は議會再開を目睫に控
へて十四日午後三時衆議院代表者と
の懇談會終了後言相官邸に議會關係
閣僚懇談會を開催、小川鐵道、秋田
拓務、金光厚生の三閣僚及び富田内
閣書記官長、村瀬法制度局長官伊藤情
十
報局總裁等參集特に衆議院側より小
山議長並に前田議員俱樂部理事會座
長の列席を求めて、政府と衆議院と
の連絡調整について懇談、政府側よ
り初の賛議會の運営について政府
としては富田書記官長を中心として
舊政黨出身三閣僚及び村瀬法制度局長
の官が對衆議院の連絡に當る方針であ
る旨を述べて諒解をを求めた、なほ舊
政黨出身三閣僚と富田書記官長、村
瀬法制度局長官は議會再開までは毎閣
議後、議會再開後は連日會合して政
府と議會との連絡について協議し賛
議會の運営の圓滑を期することゝ
なつた

【一・七】政府は十七日の官民懇談會
後、午後三時首相官邸に議會對策關
係閣僚打合せ會議を開き衆議院出身
の小川鐵相、秋田拓相、金光厚相、
貴族院出身の村田遜相、河田通相、
方針を決定し

富田書記官長、村瀬法制局長官、伊藤
藤情報局總裁等出席切迫した再開議會に處すべき政府の對策につき二時間に亘つて協議したが、今議會は無黨無派の戰時議會たる特殊性に鑑み政府とした新たなる考慮の下に對議會策をたて、政府議會の渾然一體化を確立せしめる必要が痛感されるので、先づ百廿八件に達する諸法案は少くとも議會前期中に提出して審議の利便を圖るとともに次の如き細目につき協議を重ね午後五時散會一、今議會に於ける政府・衆議院との交渉は兩院議長並に書記官長、議院俱樂部理事と密接な連絡をとつて圓滑化を圖る事一、事務的連絡には富田書記官長が首相代理として當り、政治的なものは貴衆兩院出身の關係閣僚がこれに當る事

▲定例參議會【一・六】十六日の定例參議會は午前十時首相官邸に開催、各參議出席（大谷、郷兩參議缺席）近衛首相より目下開催中の官民懇談會に於ける外交、經濟各般に亘る首相の説明要旨について説明の後現下内外の諸情勢について懇談同十一時散會

▲臨時開催參議懇談會【一・三】廿日午前十時首相官邸に臨時開催參議懇談會を開催政府側より近衛首相始め東條陸軍、及川海軍、柳川司法、金光厚生、小川鐵道、秋田拓務の各閣僚、參議側より町田參議以下各參議出席（大谷、郷、林各參議缺）出席先づ近衛首相より外交、經濟問題を中心にして東條、及川兩軍部大臣よりも重當面の重要な諸問題につき説明、現下の重大局に對處する政府の所信並に決意を披瀝しその協力を求め、次

龍會

▲各界代表決定【一・二】政府は来る十四日より十七日まで四日間に亘る官民懇談會に參集を求むべき各界有識代表に關し、慎重銘衡を進めてゐたが、十日その人選を終り、同日閣議で承認を得たので、十一日正午貴衆兩院を除く言論界、財界の顔額を左の如く正式に公表した尙ほその内譯は貴族院は各派交渉委員を中心とし又衆議院は議員俱樂部役員を中心として約四十名、經濟界は東京大坂名古屋等の代表六十七名、言論界は東京及び各地方有力各新聞通信社及バ維誌社の各社長並に編輯長の四十三名である

及代表小倉正一、日鐵社長平長、長白石元治郎、睡次郎、王子平、總裁佐々木駒、總裁裁兒玉謙次、日發社長今井喜代志、大日電氣通信社長長島慶太、日方社長松永安國、太田丙子、工業組合幹事會長五郎、板野友吉、植原悅信也、小山方藏、栗本鐵蔵、安藤達謙、安藤雄唯男、大口忠彦、河上丈五郎、小山松壽、小山清音、櫻井兵五、櫻井利、椎尾辨

志賀	林耕治	太郎男	田善三	町田忠	東條貞
齋藤	一郎、川	三郎	黒田長	村光三	久平
砂田	一、清	郎、出	松平外	治、山岐	萬逸、田
代表	雄、岡	雄、滋	口定條	貴族院	重政、
芥川	助、熊	七郎、	△	侯爵佐	高見之
志賀	田永吉	勝次、	中川望	本實	孫一、
齋藤	長小林	孝公、		橋本實	嘉六
砂田	民懇談	御門經		隆男△	馬、原
の旨	▲第一	△無所		谷儀一	馬、原

田中武雄、田中清臣、高田耘平
立川平、俵康次郎、東郷實
豊田牧、中島西尾末廣、野
濱地文平、林平
初太郎、福井甚
藏、増田義一、
松村謙三、松
好英之、八並武
義一、山本厚三
代表は各派交渉
十四氏と決定
・二】官民懇談
委員△研究會
立正、小野耕一
公正會飯田精
士、瀧川儀作、
中村謙一男、
曾河井彌八、塚
小坂順造、柴
四虎之介、岡喜
田重成、古島一
春子、酒井忠正
三男、前田勇男、
吉生男、千秋季
星郎、小原直、
君知鐵吉、出淵
火曜會一條實
人賤信常侯、中
水星郎、小原直、
四條隆徳侯
人山柏公、田中
藤文夫、書記官

十分首相官邸大ホーリに開催、衆議院側より小山、田子正副議長、町田忠治、中島知久平、安達謙藏氏等議員八十一名並に大木衆議院書記官出席、午餐を共にしたる後近衛首相は内外各般に関する真相を約四十分間に亘り、前例のない程赤裸々に説明した翼賛議會に臨む議員の積極的協力を求め次いで東條陸軍、及川海軍の兩相より第五年に入れる支那事變を繰る諸状勢、第二次歐洲大戰の戦況並びにこれ等新状勢に即應すべき我が總力戦態勢の現況等につき約二十分に亘り説明し國民の覺悟を強く促がし參集した代表議員全部に多大の感銘を與へた首相並に陸海軍三相の眞相説明のものゝ議員は更に眞摯なる態度で具體的質問を行ひ之に對し關係各閣僚より隔意なき應答があり終つて高見之通氏より政府を鞭撻更に小山議長より同様激励の挨拶があつて同二時四十五分散會

衆議院側代表にならざるに亘り前日の方策等につき繰り返す所なく眞相を解明、ついで東條、及川陸海兩相より歐洲並に東亞に於ける戦況、帝國の國防明あつて懇談に入り出席の代表議員から忌憚なき意見の開陳と質議が行はれ、政府側また眞摯なる態度でこれに應答遺憾なく懇談會を開催所期の効果を收めて午後三時散會

▲第三日（言論界）【二・六】政府と民間各界との懇談會第三日目の十六日は言論界代表を首相官邸に招待言論界より代表五十七名（四名缺席）政府側よりは近衛首相以下全閣僚、内閣四長官出席して前日同様午餐を共にした後、近衛首相より外交經濟を全般に亘る説明を行ひ、次いで陸海兩相より夫々歐洲戰爭の現状、國際關係等軍事問題につき詳細なる説明あり、各代表との間に意見の交換を遂げて午後三時散會

▲最終日（財界）【二・七】政府と民間各界との懇談會は十七日愈々終結するに亘る。正午結城豊太郎、津田信吾氏等經濟界代表（郷誠之助男、有吉忠一、山田敬亮、酒井忠伯、増田次郎の五氏缺）六十二名が首相官邸に參集午餐を共にした後近衛首相より國際情勢、經濟事情等につき詳細なる説明あり、續いて東條、及川の陸海兩相より夫々現下の情勢に關し説明其の協力を求めて午後三時散會

國家聯合理論を許さず（閣議）
【二・四】支那事變完遂の最高目標たる大東亜新秩序建設理念はその基本方針を擧國の大精神に基いて既に廟議決定し爾來政府はこの根本方針に

基き對支方策を遂行し來つたが、般日華新條約の結局によつて大東共榮圈の具體化が進展するに從ひ民間各方面に於ける對支活動も頓積極化しこれが具體的方向について一層明確なる指導方針を闡明する必要に迫られて來たので政府は四日の定例閣議に於て右大東亞新秩序建設に伴ふ指導理念の具體の方針を決定し從來鬼角議論の焦點となつた抽象的國家聯合理論を是正すると共に今後的一般民間の對支活動に對して確固不動の規範を與へることゝなりこれが閣議決定を次の如公表した

△東亜諸國體の指導理念に關する
閣議決定事項

大東亞新秩序建設を目標とする諸體の行動は昭和十五年十一月三十一日満華共同宣言にて闡明せる趣旨によるべきものである、肇國の精神反し皇國の主權を晦冥ならしむる者ある如き國家聯合理論は許さない帝國內に於ける大東亞新秩序建設關する思想運動は大政翼賛會をしこれに當らしめる

▲興亞諸國體統合原案調整に着手

【一】興亞院内に在る興亞團體合會では十四日の閣議決定に基き十六日午後三時興亞院内に設員會を開き、興亞院側より鈴木總務長官心得より各課長、所屬團體側より各員出席の上鈴木總務長官心得より議決定の内容を説明して聯合會のるべき態度方針に就き意見の交換を行つたが、眞方政務第二課長の手において興亞院側の對策原案を作成した上、来る十八日午後三時聯合幹事會を開き右興亞院原案を審議することを申合せて午後五時散會而

に所屬してゐる團體の補助によつて事業を經營してゐるが、興亞團體は事業團體と思想團體とに同文會同仁會等を有してゐるのである。このに入ることを喜んでいた上(一)事業團體は文化團體のみを統制下に從屬せしものと見られる。

該議會で實行委員に選ばれた小山田劍南、夏秋鶴一、岩田愛之助、田邊宗英、兒玉信夫、寺田稻次郎、内田剛蔵の七氏は、十三日午後一時より近衛首相、平沼内相、柳川法相、東條陸相、及川海相を各官邸に歴訪、翼賛會の改組につき意見を具申。▲首相・内相要談【一・四】平沼内相は十四日官民懇談會散會後首相官邸に居残り近衛首相と會見選舉法問題其他當面の重要問題に關し種々要談。▲陸海軍務局長・輸長要談【一・五】武藤陸軍軍、岡海軍兩軍務局長は十五日午前十時首相官邸に富田内閣書記官長を訪問種々要談。▲首相商相と要談【一・五】近衛首相は十五日午前十一時廿分帝國ホテルに於て約十分間小林商相と要談。▲警保局長首相と報告【一・五】橋本警保局長は十五日午後三時首相官邸に近衛首相を訪問國內治安狀況其他に關し種々重要報告同四時辭去。▲貴院との連絡打合【一・五】政府は十五日午後二時半首相官邸に於て前日の衆議院に引きつゞき、貴族院側との連絡打合會を開催、貴族院出身の河田大藏、村田遞信の兩相及び富田内閣書記官長、村瀬法制局長官、伊藤情報局總裁の外、特に貴院側より松平議長小林書記官長の出席を求め翼賛會の運用につき種々協議同三時散會。

▲有馬總長首相訪問二十五回
問種々要談同官邸に近衛首相を訪
問題改組問題等に關
三時二十分辭去
▲三閣僚三長官と議
一七】小川鐵道、金光會事務總長は十七
の議會關係閣僚は十
會終了後引續き一時
記官長、村瀬法制局
局總裁と議會對策に
▲文相舊政務官に就
橋田文相は十八日午
連絡に資するため文
文部政務官を招き同
村嘉六、添田敬一郎
舟橋清賢子、河上正
武知勇介、伊豆富人
出席先づ橋田文相
迫に伴ひ戰時議會
鑑み大局的見地より
し協力を要望するよ
菊池文部次官より大
省關係の提出法案
詳細に説明しこれに
一同を代表して謝辭
にしつゝ種々懇談す
▲星野總裁内相に就
星野企畫院總裁
時内相官邸に平沼忠
十一時二十分辭去
▲海相、遞相要談
は二十日午後三時
官邸に訪問種々要
▲有馬、伊藤兩氏
○ 有馬賛會事

〔一・二〕及川海相
　　村田透相を遞信大
　　議向三十分辭去
　　首相と要談 〔一・二
　　務總長及び伊藤情
　　國策要綱説明 〔一・
　　元厚生、秋田拓務
　　七日の官民懇談
　　局長官、伊藤情報
　　に關し種々要談
　　協力要請 〔一・八〕
　　午後六時議會との
　　父相官邸に屋代の
　　晩餐會を開催、野
　　郎、内ヶ崎作三郎
　　哲太、山道襄一、
　　仲井間宗一氏等
　　より内外の情勢緊
　　張の意義重大なるに
　　り政府の施政に對
　　挨拶を述べ次いで
　　所管事項並に文部
　　豫算案等につき
　　に對し野村嘉六氏
　　裁は十八日前十
　　内相を訪問、經濟新
　　人口對策、農業
　　された近衛内閣の
　　に關し詳細説明同
　　議會對策協議 〔一・
　　馬翼
　　日午後三時首相
　　訪問翼賛會の豫算
　　論して種々要談同
　　元厚生、秋田拓務
　　七日の官民懇談
　　局長官、伊藤情報
　　に關し種々要談
　　協力要請 〔一・八〕
　　午後六時議會との
　　父相官邸に屋代の
　　晩餐會を開催、野
　　郎、内ヶ崎作三郎
　　哲太、山道襄一、
　　仲井間宗一氏等
　　より内外の情勢緊
　　張の意義重大なるに
　　り政府の施政に對
　　挨拶を述べ次いで
　　所管事項並に文部
　　豫算案等につき
　　に對し野村嘉六氏
　　裁は十八日前十
　　内相を訪問、經濟新
　　人口對策、農業
　　された近衛内閣の
　　に關し詳細説明同

談【一三】星野後四時三十分首當だ内相時局談—十日午後九時二都驛着桃山御陵參拜親任奉告を落着いたが同日に對する方針等諸問題に關し左の議會対策につもシツクリ話してはかう云ふだけ相剋摩擦なく方針で行きた相はこんど各界相て懇談されるやふ目的からだらで議會前に諒解考へてゐない、所管事務についても從來の政黨に要部の強化が問題が政黨がなくなつたの關係が殘つての形で政府と議院があつた方がよくも從來の政黨に要部で行かねばなら設置についてはあるまいか議會再會までに

くか置かないかの根柢でにきまるだらう
、内閣強化問題 内
議會再開までに具體的
は今は分らぬと答へ
い、舊政黨總裁のス
聽いてゐない、抽象的
強化の必要は必論で
にどうと言ふことは
近の國際情勢に對應する
様必要に應じて關係を
ことはあるだらうが
にインナー、キヤバ
のを設ける考へはな
一大政翼賛會 世間の
したての翼賛會の性格
ことらうと言つてゐる
に、そのやつてゐるこ
「臣遺實蹟」は經濟
界としても現はれねは
なんことはない現在
ある、現在の翼賛の
は不動だ、現在の翼賛
超だといふのだ、紀元
百年式典や三國同盟
は、そのやつてゐるこ
底せしめることが、
部長を知事にするか
は自分は内務大臣と

、内務省所管事項
間に中間機關を設置する、自分は必要なことをいつてやることとはいい世界にかへすこと、長官との分離等も官能的で知事と翼賛會支那の間の連絡は現在のところは直接には問題ないが、地方長官の異動が行ふものだから、經濟統制方針最もはれてゐるが、中央はされば、そんなたらう、統制方針に關して磨擦が多少の不便を蒙るに付けて、そのことはあるまいと思ふ。改めねばならぬが各々の主張から言つても當然勢から言つても、そのことは物事をいつてやることとはいい世界にかへすこと、徒らに破壊すること、長官との分離等も官能的で知事と翼賛會支那の間の連絡は現在のところは直接には問題ないが、地方長官の異動が行ふものだから、經濟統制方針最もはれてゐるが、中央はされば、そんなたらう、統制方針に關して磨擦が多少の不便を蒙るに付けて、そのことはあるまいと思ふ。

近政府の經濟があるやうにの方針が確立ことはなくない。根幹が革新で、は今日の世界であるが、革在來あつた正で今迄のものではない、自れを一掃するイデオロギーがない、これ各省割據の弊省を統一するが、はないとと思ふ國務大臣と行を單なる郡役所吉僚統制の行きは今のところ考へられるが、そこだと考へて、ことだと思ふしてゐない、政のプロツク制度と府縣との間に

とを得(ホ)所謂第三者的爲す選舉運動の爲其の者と同居する親族家族及常備の使用人は勞務の提供を爲すことを得

第六 選舉運動の費用

一、選舉事務長の選任なき場合は議員候補者も選舉運動費用を支出することを得

二、議員候補者の休泊、飲食等の爲に要したる費用は選舉運動の費用に非ざるものとす

第七 選舉罰則

一、議員候補者たるべき者の銘柄又は推薦に關する買收行爲及其の自由公正を妨害する行爲を處罰する規定を設く

二、選舉運動費用不法支出の罪に付罰金刑を加へ禁錮刑との選擇刑と爲す

三、或範圍の形式的犯罪(第一百三條及第百三十二條の罪)は假令當選人之に因り處刑せらるることあるも之を當選無効の原因と爲さず四、連坐制

(イ)選舉事務長が買收犯罪に因り處刑せられたときは當然當選人の當選を無効とす(ロ)選舉事務長の費用超過支出の罪を所謂連坐規定中に加へ此等の者が其の罪に依り處刑せられたときは當該當選人の當選を無効とす

三、選舉犯罪の時效完成期間を一年に、尙犯人逃亡したときは二年に延長す

第八 選舉公管

一、議員候補者の氏名等の掲示の公管を行ふ

二、無料郵便物の制を廢止す

改正案による各府縣配當數

【二・二】今回の中正選舉法により議

福	石	富	新	新	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神	奈	新	福	京	京	東	千	埼	群	栃	茨	福	山	秋	宮	岩	青	城	島	形	馬	木	葉	玉	井	川	山	湯	奈	川	神

長小森七郎、元鐵相石渡莊太郎の三氏を同會總務に起用することとなりこれが就任方を交渉中であつたが十五日三氏の快諾を得たので同日これを決定發表した、これで同會總務は常任總務を併せて合計四十三名となつた、また興亞院總務長官心得陸軍中將鈴木貞一氏が同會參與に決定、同日發表された

政策局參與十八氏決定

【二・六】翼賛會では翼賛運動の本格的展開に伴ひ陣容の整備強化を圖る爲め各局に參與を任命して其の積極的協力活動を求むべく先般來其の人選を進めてゐたが其の内政策局參與の額觸れを決定左の如く十八氏を發表したこれ等の局參與は夫々専門別に各部に分屬して政策の立案に參畫するもので今後各局とも早急に其の人事選を完了し、引續いて任命する事である

農學博士小野武夫、經濟學博士土方成美、前東大教授中西寅雄、東商理事桑原幹根、商學博士大商理事猪谷喜一、紡織專務理事白石幸三郎、高橋

經學研究所高橋龜吉、國策研究會理事矢吹一夫、東京市政調查會專務理事田中廣太郎、元東洋棉花重役大下

眞吉、醫學博士河村榮太郎、程ヶ谷化學工業所長磯村乙巳、北辰電氣社長清水莊平、衆議院議員小笠原三九郎、同田萬清臣、同河崎末五郎、慶大教授永田清、京大教授谷口吉彦

伊藤鐵道、磯貝内務、安藤興亞院各

オブザーバーとして村瀬法制局長官

臨時建設部門新體制促進會議

【二・七】翼賛會經濟組織部主催の臨時建設部門新體制促進會議は十一日午後一時半

午後二時本部第一會議室で開催、本

部側より小畑企畫局長、武内經濟組

織、松前總務兩部長、關係各省より

につき懇談する事となつた、尙當日

時散會した

興亞團體一應解消、東亞局て指

技術等關係者三十餘名出席、建設部入江種矩、大藏公望、三浦鉄太郎の三氏が列席する

【二・八】興亞諸團體の指導方針は去る十四日の閣議において決定この指導方針に基き具體的指導は大政翼賛會が擔當することなつたが現在政局の一部たる東亞部の陣容ではこの準備を進めてゐたが其の内政策局參與の大きい役割の遂行は極めて困難の傾觸れを決定左の如く十八氏を發表したこれ等の局參與は夫々専門別に各部に分屬して政策の立案に參畫するもので今後各局とも早急に其の人事選を完了し、引續いて任命する事である

馬事務總長以下各局部長出席、先づ松前總務部長より事務局原案の概要を説明した後各局部長より更に所長を進めてゐたが其の内政策局參與の内容を詳細に説明した

【二・九】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・十】興亞團體豫算三千六百萬圓決定

常任總務會は十三日午後二時半本部

總務會を審議決定する大政翼賛會

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・十一】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・十二】興亞團體豫算三千六百萬圓決定

常任總務會は十三日午後二時半本部

總務會を審議決定する大政翼賛會

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・十三】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・十四】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・十五】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・十六】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・十七】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・十八】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・十九】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・二十】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・二十一】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・二十二】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・二十三】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・二十四】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・二十五】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・二十六】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・二十七】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・二十八】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・二十九】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・三十】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・三十一】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・三十二】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・三十三】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・三十四】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・三十五】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・三十六】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・三十七】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・三十八】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・三十九】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・四十】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・四十一】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・四十二】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・四十三】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・四十四】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・四十五】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・四十六】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・四十七】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・四十八】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・四十九】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・五十】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・五十一】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・五十二】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・五十三】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・五十四】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・五十五】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・五十六】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・五十七】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・五十八】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・五十九】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・六十】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・六十一】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・六十二】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・六十三】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・六十四】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・六十五】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・六十六】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・六十七】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・六十八】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・六十九】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・七十】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・七十一】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・七十二】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・七十三】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・七十四】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

以外に途はない、これは既に論議の問題を中心隠意なく意見を交換同四時散會した

【二・七十五】明年度事業豫算案

並に總務三十一名、本部側より有馬

は去る十五日のハ
果然同會内に對米
有力に擡頭し、そ
とし本計畫はその
かへず實施するもの
は常任總務會に於い
我が一億同胞の反
明すべしとの強硬
にて二十日の常任
この問題を積極的
後局で作成の對米
露井東亞部長より
職の結果、米國の猛
なる反駁文を決定し
事務總長は同日午後
態度に贊意を表し
右反駁文案を提示す
漲る對米强硬意向
我を仰いだが近衛總
務を官邸日本間に訪
は更に同夜九時松岡
意見を聽き慎重案文
行つた上廿一日夕刻
反駁文を發表する

（四）連絡の各部
（五）研究会員三十名
（六）研究會入會者は十三名（研究一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三）
（七）（同成）四、（純無）一、尙
（八）各方面の注視を要する事題を審議して、第一流の人材より第一流の意見を聽取する事となつてゐる。
（九）（同上）

に貴族院會事になつた、
り大物を囑託し
衆議院の代表が
る者を委嘱しめ
を得るに相應となつた

員陣決る【一七】貴族
は十七日午後二時半研
開催、前田局長、大久保
由、大井、島津の三部
長出席、各部の理事、
制度改革委員の人選に
議をなした結果之を左
散會

決定して同五時過ぎ散會

一、議席並に議員控室の件 議長一

任一、發言順位の件 その都度議院協

議員會に於て決定すること

一、議場内議事係 青木精一氏外八

名、既報の如く決定

一、議事進行係、議事係に人選を一

任一、議事進行係、議事係に人選を一

任一、安部機雄氏議員辭任申出の件

議長は極力留任を勧告したるも翻意

なきを以て適當な時機に本會議に報

告して承認

一、故望月圭介氏に對する追悼演説

は故人と最も親交のあつた舊中島派

の友人中より選出

一、主として本會議開會前に議院協

議會を開いて議事日程等を決定し續

いて役員會並に代議士會を開いて之

を報告決定

議事進行係三氏決定

【六】衆議院の議事進行係は十八

日議員俱樂部議事係に於て人選の結

事

安部代議士辭任許容

【七】舊社會大眾黨首安部機雄氏は

先般來小山衆議院議長の手許へ議員

の辭表を提出してゐたが廿日午後の

議院協議會で同氏の辭任を許容する

旨を決定した。なほ望月圭介氏の追

悼演説には島田俊雄氏が起つことに

なつた

【一】農村出身代議士を以て組織

決定をなす事

する農政研究會では十六日午後二時

に決し續いて議事係、議案係等との

帝農ビル會議室に幹事會を開催、助

連絡その他に關し打合せを遂げ同四

農務局長、森農產課長出席周東局長

より昭和十六年度農林省豫算並に農

業生産力擴充計畫につき説明を聽取

の役員會において左の如く委員會自

し質疑應答の後、食糧問題に關し協

議したが（一）食糧増産を圖るために

速かに諸施策を講じ國民をして不安

なからしむる様にされたい（一）農

業增産技術効率と併行して供米、節

米につき國民の積極的協力を求める

やうにされたい（一）右のため食糧

増産に要する豫算につき特に考慮を

拂はれない旨の決議を提出する事と

△委員會に關する申合せ

【二】議員俱樂部宣言文起草委員會

【三】議員俱樂部の再開議會に臨

む宣言文起草委員會は十五日午後三

時院内議長應接室に松村（謙）津崎

河野、清瀬、山道の各委員出席して

文案作成を行つた

△議事進行係武知勇記、原惣兵衛

（以上院内理事）服部崎市（院内幹

事）

安部代議士辭任許容

【四】舊社會大眾黨首安部機雄氏は

政府調査會に當り特に政務調査會を活用し

て翼賛議會の使命達成に努むる方針

を更迭せしむることあるべき事（六）

委員銘衡の關係上議案併托に付ては

事（三）豫算總會其他委員會に於け

る質問の重複を避くる事、委員長は

質問時間につき適當の考慮をなし冗

慢に流れることなく眞剣なる質疑を

靈さしむるやう注意する事（五）委

員にして缺席數回に亘るときは之れ

を更迭せしむることあるべき事（六）

委員銘衡の關係上議案併托に付ては

事（三）豫算總會其他委員會に於け

る質問の重複を避くる事、委員長は

要求を溢りにせざる事

△政府に考慮を求むべき事項

△政府に考慮を求むべき事項

△政府に考慮を求むべき事項

△政府に考慮を求むべき事項

△政府に考慮を求むべき事項

△政府に考慮を求むべき事項

△政府に考慮を求むべき事項

△政府に考慮を求むべき事項

【六】衆議院議員俱樂部の院内理

事會は十八日午後二時院内豫算委員

室に開會院内理事全員出席の上前田

理事事を座長に推して次の事項を中心

至誠を竭せんことを誓ふ

協議を遂げ決定の後と院内理事會を

舊臘、車駕親臨、帝國議會開院の式

終り引き続き役員全體會議を開き院内

理事會に於いて承認せる事項を全部

對し舉國臣民の嚮ふ所を示させ給ふ

（一）山道襄一氏より廿日の議員總會

に附議すべき宣言文案起草經過を報

告（一）武智勇記氏より議院協議會

△宣言

第七十六回 帝國議會の再開に當り、

衆議院議員俱樂部は茲に總會を開き

衆議院議員の所信を明かにし、鴻業翼賛の

理事事を座長に推して次の事項を中心

至誠を竭せんことを誓ふ

協議を遂げ決定の後と院内理事會を

舊臘、車駕親臨、帝國議會開院の式

終り引き続き役員全體會議を開き院内

理事會に於いて承認せる事項を全部

對し舉國臣民の嚮ふ所を示させ給ふ

（一）山道襄一氏より廿日の議員總會

に附議すべき宣言文案起草經過を報

告（一）武智勇記氏より議院協議會

に附議すべき宣言文案起草經過を報

△宣言

第七十六回 帝國議會の再開に當り、

衆議院議員の所信を明かにし、鴻業翼賛の

理事事を座長に推して次の事項を中心

至誠を竭せんことを誓ふ

協議を遂げ決定の後と院内理事會を

舊臘、車駕親臨、帝國議會開院の式

終り引き続き役員全體會議を開き院内

理事會に於いて承認せる事項を全部

對し舉國臣民の嚮ふ所を示させ給ふ

（一）山道襄一氏より廿日の議員總會

に附議すべき宣言文案起草經過を報

告（一）武智勇記氏より議院協議會

△宣言

第七十六回 帝國議會の再開に當り、

衆議院議員の所信を明かにし、鴻業翼賛の

理事事を座長に推して次の事項を中心

至誠を竭せんことを誓ふ

協議を遂げ決定の後と院内理事會を

舊臘、車駕親臨、帝國議會開院の式

終り引き続き役員全體會議を開き院内

理事會に於いて承認せる事項を全部

對し舉國臣民の嚮ふ所を示させ給ふ

（一）山道襄一氏より廿日の議員總會

に附議すべき宣言文案起草經過を報

告（一）武智勇記氏より議院協議會

諸費一八、船員使用等統制及徵用諸費七、從業者移動防止諸費一八、重要物資現在高調查費四四、臨時家族手當一、〇五九、會社經理統制諸費六八、原材料供給確保補助三七、臨時地方費補助二二三、食糧對策施設費一、一九六、「臺灣總督府特別會計」重要肥料供給確保助成金二、六〇〇、鐵皮增產獎勵費二七、會社經營統制諸費三〇、木炭供出促進費二、臨時家族手當四七九

△昭和十五年度剩餘金

◇大藏省所管「關東局特別會計」臨時家族手當二七〇拓務省所管「朝鮮總督府特別會計」鐵道線路水害應急費用一、〇〇〇河川港灣水害應急及復舊費一四九、總督府及所屬官署廳舍其他水害復舊費三〇六、鹽田水害復舊費五三、飛行場水害復舊費五〇、營林署川造其他水害復舊費九九、林道水害復舊費一〇〇、道路河川其他水害應急及復舊費補助二、〇五〇、土地改良工事水害復舊費補助二〇〇、食糧對策設置費四九二「臺灣總督府特別會計」重要肥料供給確保助成金三一六、災害應急及復舊費五、二五七、「樺太廳特別會計」臨時家族手當三四、會社經埋統制諸費七

△昭和十五年度歲入金

◇大藏省所管「專賣局特別會計」專賣局作業費二二、八三六

商工省分課規程改正

【一・四】商工、農林兩省の事務調整に伴ふ兩省の官制改正は十五日樺太總本會議の御諮詢を経る十七日の閣議に附議正式決定するが、これにより商工省物價局第三課擔當の「食料品及木炭に關する價格の統制事務」と及び第四課の一部は農林省へ移管す

ることとなるので官制の実施と併行規程を左の如く改することになったた
（一）現在の物價局第一部に移し第三一部の總務課を
に新に統制日用品從來の企畫課と併
統制課は價格政策係根本法に關する
等統制令暴利取締係に關聯せる消費
整備、日用品課は
課の木材除蟲菊等
七禁令土地建物の
制に關聯せる消費
林、内務、司法、拓
縣との連絡等を管
は從來の第一課、
第一課の化學工業
獨立した課とし、
械金屬課となし、
ス等の家庭燃料關
る（一）食料品、農
門委員會は農林省
從來通り商工省所
商工省二課新設
【（一）】商工省で
官一、事務官六、
師二、屬十二、技
局内に新設を見る
内に二課を新設、
に増員するため廿日
令施行に關し屬十
職員設置制を改正
る

第三部、第四課
商工省では右改訂した物價局の分
正して二部七課
令施行に伴ひ書
施行に伴ひ總務
部を解體する
獨立せしめ、同
の兩課を新設せ
て三課とする
の根本政策、價
事務及び内閣
事務等物價
務の各省並に各
掌、企畫課は七
統制、一般物價
規正、配給機構
從來の第三部第
農林省移管事務
掌する(一)第二
第二課を廢止し
織維關係を夫
從來の第二課を
なほ各礦山監督
日付商工部内臨
係を同課に包含
林水產物關係の
左の如く増員す
一名を増員する
(内一名勅任)
手四、これは總
經理統制課及び
金貨金統
一名を増員する

右に關する分課規程並に人事は來る
廿一日發令される
貿易局に常任顧問を任命
【一・五】戰時輸出貿易の維持振興の爲めに、小林商相は兩三日中、農林省交換人、小島貿易局長官後任銓衡を機會に新たに民間業界から選り達堪能の人材を貿易局常任顧問に任命することとなり、豫てその人選中であつたが、三島商事業務部長飯野浩次氏を、特別任用するに決し、十五日午前十時小林商相は近衛首相と會見の上、諒解を得たので商工省人事が来る。七日の閣議で決定されると共に今週のうちに發表することになった、今回の常任顧問は貿易局官制第五條「貿易局に顧問七人以内を置き局務を輔助しむ」とある條項に基き現在七名置かれてゐる顧問中の二名を交代せしめ新たに飯野氏を置くもので、官制上に特別の變更を加へずに實施せらるべきである、而して從來の顧問が名目的であつたのに對し今回の常任顧問は當時商省に在勤し商工大臣直接の諮詢に當る點に特色がみられる、尙ほ専門の各局にもこの種常任顧問制を設ける意向のやうである。

貿易局顧問會議

【一・六】商工省貿易局顧問會議は十六日前十一時商相官邸に開會商工省側より小林商相、小島次官以下關係官、顧問側より鐘紡社長津田信吾氏、正金頭取大久保利賢氏、日棉社長南郷三郎氏の各顧問出席、小林商務省より過般新設に決定した貿易局常任顧問制に關し説明して各顧問の協力を要請、次いで小島次官より最近の貿易情勢、通商交渉に關する經過と

並に日本貿易振興會社設立の經緯等に關し説明あつて、午餐と共にシンドブロック間輸出促進對策につき種々意見を交換して午後一時半散會。種馬登録實施要綱

〔一〕馬政調査會答申
〔二〕種馬登録制實施に關する馬政調査會第十四回總會は十三日午前十時農相官邸に開催、村上馬政局長官委員長となり諮詢事項、「種馬統制制度實施に關する意見」如何を議題として審議の結果、左の如き旨の種馬登録實施要綱を決定、答申した。

(一)種馬登録は馬の改良増殖を促進する爲め有能馬達成の根幹たる種牡馬及び種牝馬の生産源たる種牡馬につき、その血統、體型、能力及び繁殖成績を記録し、之に基き嚴正なる種とし豫備登録は明け二歳以上の牝馬につき之を行ふと共に種牡馬の計畫的生産を行ふを目的とする(一)種馬の登録は豫備登録及び本登録の二種とし豫備登録は明け二歳以上の牝馬につき之を行ふと共に種牡馬の登録及び明け四歳以上の種牡馬につきその體型、資質により第一種、第二種に分ち行ふ(一)輸移入牝馬についても審査を行ひ之を登録する(一)登録種牝馬は毎年検査を行ふ(一)登録種馬の審査及び検査は農林部内並に地方廳の官吏又は待遇官吏及び學識經驗者より成る種馬登録審査委員によつて行ふ(一)種馬登録原簿を設ける(一)種馬統制法に基く種馬登録規則を制定する(一)約六十二萬圓の豫算を以て本年四月より實施する

農政、山林、水産、蠶糸、食品局並に資材部及び食糧管理、馬政の兩外局を加へて八局一部制を確立し、戰時下に於ける事實上の「食糧省」としての新體制を完備したが、この機構改革に伴ふ各局部の新分課規程は左の如く決定

△大臣官房△秘書、文書、統計、會計の四課（調査、調整二課は廢止）△總務局△總務、企畫、金融、價格第一、同第二、團體の六課△農政局△農政、經營、農產、特殊農產、耕地畠產、農業保険の七課△山林局△監理、業務、林政、林務、木材統制、木炭第一、同第二の七課△水產局△漁政、海洋、施設の三課△監督、水產、漁船保険の三課廢止）△蠶糸局△糸政、蠶繭、蠶業の三課△食糧局△生鮮食料、調味食品、特殊食品、畜製品の四課△資材部△肥料統制、飼料、資材、油脂の四課△食糧管理局（外局）△（第一部）總務、企畫資料、經理（第二部）外地、米穀、食糧の二部七課△馬政局（外局）△（總務部）總務、馬事、移植、（馬產部）馬產、衛生（資源部）資源、銀鍊の三部七課

開始等のため造幣局東京出張所の機構を擴充する必要上、今回造幣局官制を一部改正職員を増加することとなり、十四日の閣議に右改正案を附議決定する旨、尙増加職員は造幣局事務官一人、技師三人、屬七人、技手十八人、造幣医師兼任待遇一人、判任官待遇一人等である。

物納制度案修正決定

【一・五】第二回相續稅物納制度調査會は十五日午前十時藏相官邸を開催し、大藏省より諮詢の相續稅物納制度案要綱に關し検討の結果、左の如く修正事項を決定した、よつて政府はこの修正事項に基き今議會に相續稅法案中改正法案を提出することとなつた。

△相續稅物納制度案要綱に對する修正事項

(一) 物納の認可條件中相續稅額が連續財産たる現金、預金及換價容易なる有價證券の價格の二分の一に達せざるときは物納を認めざる旨の項目を削除する事(二) 相續財產の狀況認定に依り納稅極めて容易なりと認められるときは相續稅審査委員會の諮問開催を經て物納を拒否し得る場合あるとの項目を追加する事(三) 納付物件の受入價格に付五分程度の控除を爲すことと廢止し相續課稅價格計算の基礎となりたる價格に依ることとなつた。

休電日法的に指定

【一・四】遞信省は電力消費規正の徹底、勵行を圖るために昨年十月の遞信省告示を改正し、次の一項を追加する事

五日附官報を以て告示することとなつた。

△本告示による制限の實施につき通信局長必要ありと認むるときは電力の消費を停止すべき日若時は時間を指

卷之三

定し又は日、週、旬若は半月に於ける使用電力量の限度を指定することを得
これにより電力需給状況と聰合せで電力消費規正実行協議會の自治的の運営を
規正せんとするものである

福原氏辭表提出

【一・四】今回の遞信異動で大藏省より大坂税關長に轉じることになった航空局監理部長福原氏は、從来は休電日の設定については各地で電力消費規正実行協議會の自治的の運営によつてゐたのを今後は法的に規定せんとするものである

のと見られてゐる

四十四路線工事繰延決定

【一・八】鐵道省では十八日午前十時省内大會議室に鐵道會議を開會、議題は附議、之を可決、次で田名部運輸課長小川鐵相以下井上匡四郎子等各議員、幹事長鈴木鐵道次官以下各幹事出席、既報の四十四路線建設工事による補償の件並に留萌鐵道會社(北海道)所屬鐵道、新潟臨港開港會社(新潟)所屬鐵道、富士身延鐵道會社(山梨)所屬鐵道、白棚鐵道、白樺鐵道會社(福島)所屬鐵道貢收の件を附議、同様可決、最後に小川鐵相より東京、下關間新幹線の進捗狀況、開釜海底隧道計畫につき説明をなし、時二十分分散會

【一・四】 厚生省では新体制下に於ては、労働行政は從來の消極的な監督官制から積極的な指導行政へ移行する所要とする現状に鑑み、これが大分なる成果を期する爲め、今回新しく勞務官制度を設けることとなり、これにより必要な官制改正を十五日公布即日實施することになった。此の労務官には民間の経験ある専門家を銓選し、任用して労務者の指導教育、作業改善率の増進、賃金制度の改善、労働の保全強化等労務管理行政の衝に當らしむることとし、十五年度には本省二名、東京、大阪各二名、愛知、兵庫、神奈川、福岡、静岡、京都、廣島、北海道、山口各一名を任命するが、間人の社會的地位に鑑み官等、俸員等に關しても相當優遇する方針である。又これとともに「工場監督官」「調停官」「鑑務監督官」等の名稱、「労務監督官」に變更統一し、又事業促進の爲め厚生部内臨時職員設置制を改正して協和官制度を新設し、所要の改正勅令は何れも十五日公布、直ちに實施される。

外地・地方

横市では依然激烈なる反対運動を續中で十一日午後四時青木横市は藏相官邸に河田藏相及村田選相訪問して横濱としては東京開港に對し兩相より、東京開港問題は府が重要國策の一つとして既に決した方針にて之を更変する意志は絶対反対なる旨強硬に陳情したがに對し兩相より、東京開港問題は府が重要國策の一つとして既に決した方針にて之を更變する意志は絶対反対なる旨強硬に陳情したが點があらば當局より横濱まで出向て詳細説明してもよい旨を述べて横濱市側の反対を求めた、依つて横市側では近日中に横濱市會議員其他地元有力者を關係當局に出頭せめて東京開港の理由を詳細聽取せることとなつた

九、生産力擴充施設七二四、市民消費生活安定施設（切符制、量目、價格の指導取締）七七〇、轉失業對策施設二五七、教育施設二、〇五五、保健施設五二五、清掃施設二、一四〇、保護福利施設二三四、土木施設二、二五八、區財政交付金九、三六八、其他三、一三八

△特別經濟 都市計畫事業費二、五二八、中央卸賣市場費二五二、港灣費三三四、公園墓地七二四、水道二九五、養育院二七二、電氣供給事業一九一、七七三、電氣研究所費四五初代土浦市長に中山好一氏

【・二〇】昨年十一月三日市制を施した茨城縣土浦市の初代市長は二十日在市會で選舉の結果市會副議長辯護士中山好一氏（四〇）が當選就任を受諾した

臺灣の翼賛運動準備進む

【・二一】臺灣總督府では豫ねて新體制に即應し譽島一致臣道實踐、大政翼賛組織を研究中であつたが長谷川總督の新任に依つて更に案を練り直し十六日總督官邸に開かれた臨時局部長會議に諮り其結果、内地の太準備委員會と別個に臺灣の特殊性を加味して政治性を持たしめず名稱も「皇民奉公會」とし民間の協力を最高度に求める爲め官民を網羅した。後輩々しく發會式をあげる段取りで

るのとて(一)第十三條第一項中會議所定員「五十人」を「六十人」とし、(二)第十四條第一項第二號中選舉人資格「手續二年以上」を削除する(三)第二十條第二項中並に選舉規則第十五條第一項第一號中議員たる會社の代表者及會社の選舉代人は「登記したる」支配人に限るとあるを括弧内字句を削除すの三項目改正の件を政府に陳情することとなつた、なほ曩に東商會頭辭任の意思を表明した八田嘉明氏は慣例に基き同會席上日商會頭に關しても辭意を述べたので大阪、京都、名古屋、横濱、神戸の五會議所會頭に一任義處するに決定した△日本商工會議所顧問稻畠勝太郎池田成彬、井坂孝、岡谷惣助、岡崎忠雄、大久保利賢、大澤徳太郎、津田信吾、南條金雄、栗本勇之助、松本永治、藤原銀次郎、伍堂卓雄、小曾根貞松、郷誠之助、小倉正恒、青木鑑太郎、安宅彌吉、阪谷芳郎、結城豊太郎、三好重道、平生鉄三郎、森平兵衛

財界人事

▲産報四局長正式就任【一・一】大

日本産業報國會では十六日正午より

丸の内常盤に第一回理事會を開き湯澤理事長以下各理事出席(一)大日

本産業報國會職制に關する件を議題とし、總務、勞務、厚生、鍛成の四局を以て具體的に事業に着手することとしこれと共に總務局長に元新潟

縣知事君島清吉、勞務局長に前宮崎

縣知事長谷川透、厚生局長に大政翼賛會連絡部長三輪壽壯、鍛成局長に三井鐵山勞務部長深川正夫の諸氏が

就任することを正式決定した

▲住友銀行異動【一・三】住友銀行

（括弧内は舊職）常務取締役

（取締役本店營業部長）原田精市

本店營業部長（ロンドン支店長）前光久

▲日電社長後任【二・一】池尾日電

（現副社長高津啓一氏の昇格が決定的である）

▲東北亞鉛鑛業役員【二・四】帝國

（資本金四百萬圓）發起人總會は

十四日帝國鑛發に於て開催左の通り役員を選任した

△取締役社長男爵古市六三（帝國

秘書役（社長秘書）瀬戸健夫

同運輸課長（同）

同工務部附（同）

八幡特殊鋼課長（同）

同第一製銑課長（同）

同土木課長（同）

同研究員（同）

第二製銑課長（同）

同運輸課長（同）

同本店製銑課長（同）

同輪西工務部長（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同安田勇治（同）

同瀬戸健夫（同）

同荒川直三（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）

同稻畠勝太郎（同）

同高橋銑次郎（同）

同小野保太（同）

同元森信夫（同）

同正治（同）

同澤理事（同）

同安保生（同）

同大庭文雄（同）

同參事藤井丙牛（同）

同庄昌之（同）

同木村地義三（同）</p

濟經·政財

△所有有價證券		債	一,〇九,三,五六	五,九四六,七八
外國證券		債	一,五,七四	三,二,一,四
社	株	合計	一,三,三,六四	三,六四,八
前月比增減		△現金及預ケ金	三四,四四	二,三,六,七
前年同月比		現 金	一,三,三,六四	三,六四,八
増減		預 ケ 金	五,一,三〇	一,八,三,一,四四
	△	合 計	一,五,一,九	一,五,一,九
前月比增較		前年同月比增較	二,一,〇六	二,三,五,九
(備考)		(備考)	二,一,九九	一,九,〇六
		①本表は各種銀行の内地各勘定を包含せず②貯金書貸付の欄に掲記せり		

位千圓)	圓となつてゐるが詳細
名稱	五分利公債
甲號	五分利公債
第一回	四分利公債
第二回	四分利公債
四分利公債	三分半利公債
四分利國庫債券	四分半利國庫債券
四分利國庫債券	三分半利國庫債券
支那事變國庫債券	支那事變特別國庫債券
支那事變特別國庫債券	支那事變特別國庫債券
內國債計	第一回四分利付英貨公債
第一回四分利付英貨公債	第三回四分利付英貨公債
六分利付英貨公債	五分半利付英貨公債
五分半利付英貨公債	六分半利付米貨公債
五分半利付米貨公債	六分半利付米貨公債
四分利付佛貨公債	四分利付佛貨公債

外=太蔵省證
竊絲證券
第一四半期
【一】本年
の起債計畫
にてはかねて
協議中であつ
十六日大蔵省
總額は五億圓
億六千五百五
一%公募分
%)官廳筋約
百五十萬圓()
内譯次の通り
本邦特殊會
社債
本邦一般會
社債
滿洲關係債
支那關係債
計

〔一・六〕南洋拓殖では過般來職制改革に就て研究中であつたが此の程成案を得、拓務省の認可を得て十八日左の如く發表、同時にこれに伴ふ事異動を行つた

△職制改革（一）理事合議制を改めて各理事の分擔制を採用（二）總務部、事業部、管理部、經理部の四部を創設し各部長には理事が當る（三）課長の下に係長制度を新設し事務分擔制の確立を期する

△新人事、總務部長、理事下村正助、事業部長、理事宇尾榮次郎、管理部長、理事島田昌勢、經理部長、理事田中東、トラック島事業所設置準備委員長、參事上條深志

【一・七】滿洲炭礦傘下の密山炭田を開發のため日滿共同出資で役立準備中の密山炭礦開發會社（資本金一億圓、滿業五千萬圓、日鐵並に日鐵礦業五千萬圓出資）の開發方針並に理事長の人選については昨年春以來滿業、日鐵兩社間に協議が續けられてゐたが昨年末に至り漸く原則的大綱の決定を見るに至つたので滿炭副理事長松村茂氏は廿日午後日鐵礦業専務福岡庸雄氏を訪問、理事長選任につき打合せを行つた結果、新會社の經營並に人的構成は理事長一任とし理事長には三菱系某有力者を選定、交渉することに兩者の意見完全に一致を見た、よつて更に平生日鐵社長鮎川満業總裁が廿一日會見、右に關する最終的決定をなすこととなつた

配給

☆ 物資需給

必 需

品

衛生課で實施された出産用脱脂綿の切符制は実績をあげて来たが最近不足を來してやむと配給の圓滑を缺くに至つたので一月初め以來業者と種々協議を進めた結果厚生省の指令に基き出産用並に家庭用綿の配給機構を整備改正することになり十四日午後一時から警視廳衛生課長室に府、市を始め八王子市、立川市から關係者を招き警視廳から岸本衛生課長、井上係長、藤本技師等が出席協議を行つたが、從来出産用脱脂綿は醫師、署はれ、警視廳は現物の配給を監督する長の證明書で警視廳から切符を發行薬局を通じて現物を配給してゐたが今後は切符の配給は市町村長から行はれ、警視廳は現物の配給を監督するにとまり又家庭用綿も切符制になるが、これは市内小賣商にはつきりした實績がないので、隣組を活用、精製脱脂綿は薬局から、衛生綿は小間商等から大々配給される様で、何れも二月から實施の見込みである。

薬品在庫調査實施

【一五】生活必需品として缺くことの出來い重要な薬と脱脂綿、ガーゼ、薬衛生材料の國勢調査が實施される厚生省では既に七十餘種の薬を統制藥品に指定すると共にガーゼ、脱脂綿は今月下旬から全國的に切符制配給を實施する事とし醫藥品の自給調整を圖つてゐるが、國內の在庫品

（一四）商工省では最近需要急増した軸受の需給調整並に必要な供給を確保のため明年度第一四半期（本年四月一六月）所要分より民需軸受の配給統制を実施することとなり十四日機械局長よりこの旨關係統制團體に通牒を發した、右配給統制は日本軸受製造工業組合員たる日本精工會社、東洋ベアリング製造會社、光洋精工會社及び不二越鋼材工業會社の四社軸受製造會社の製品及び輸入品に付て當業者の統制團體をして發註及受註の斡旋をなさしめ自治的統制を行はしむるものであるが、差當つては現在在軌受全需要量の約四割を需要する日本機械製造工業組合聯合會所屬の十五工業組合の組合員につき統制を行ひ将来は漸次その範圍を擴大し全需要量の約七割まで配給統制を行ふ豫定である。

いも△何政關策△の會た心成物つ物事十般畫小りの回

民意形成問題の研究を行ふ上必
要な物價の機械化に開拓するため、
新倉小林院側は、局第十一回議會に於
てこの問題の研究を行ふ上必要なるか
否かを審議する。

一部機構問題を論じる。この問題は、主として、(1)機構の運営、(2)機構の監督、(3)機構の評議會の運営、(4)機構の監督の問題である。

價
石炭
主を
出席
華に
送に
整備
の日
燃え
る連
石炭
炭砿
から
運搬
する
の事
前半
に對
問題
及ば
送等
時半
挨拶
より
事に
備要
此より
事に
居て
が、
員會
委員
策を
いて

た府 委員會に對如し熱形、に幹員一企りよ議八
業流合畫於要るる畫

△宮崎龍勇、東畑精一、中野金次郎
委員 従来中央物價委員會は物價局の原案を鵜呑みにして形成委員會を餘り活用して居らぬが今後は民間の意見を充分取入れて形成委員會に責任を持たず様にしては如何、又現在通りならば専門委員會だけとして、これに或程度決定権を附與しては如何

△牧物價局長官 形成委員會は數字の検討を求むるのを主眼とするのではなく、各物資間に於ける價格決定上の權衡及び綜合的な意見を聞くことを主眼としてゐるので形成委員會の存置は必要である

△高橋龜吉、青木精一、山室宗文委員 物價對策審議會と形成委員會とは車の兩輪の如き關係にて設置されたが、その一つの審議會が、事實上機能を失ひ形成委員會の運用がうまく行かぬのは、そこに何等かの缺陷がありはしないか、又審議會は廢止なら廢止でこれと同様なことを審議する一般部會を強化活用しては如何

△長官 右の件は何れも物價對策審議會の問題に關する問題であり企畫院と充分研究の上形成委員會の改組並一般部會の強化活用を考慮したい

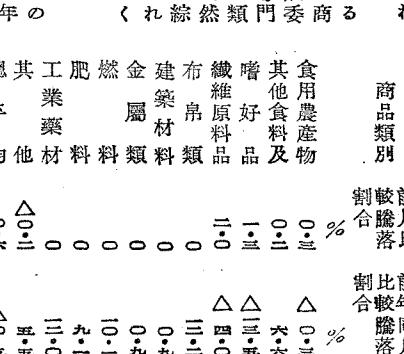
△高橋委員 數字の技術的並に方針の問題が形成委員會に於て殘せられたる問題に付ては形成委員會は大に活躍の餘地があるが、數字の問題には寄與する所が渺々として思ふ、又價格形成が、原價計算に基盤をおく方針をとるなら、その積りでスタッフを更に充實する必要があると思ふが如何

△牧長官 御説尤もで極力貴意に添ひたい

△小畠源之助委員 價格形成に際し

△牧長官 御趣旨に添ふ積りであります
なほ同日の聯合協議會に於いては、
工省の財務管理委員會と價格形成
委員會に於ける原價計算並に利潤率
委員會とはその機能が共に殆んど
似性を有して居り委員の權威も公
同一である關係上、これを一つに
合する件につき承認を求めた所こ
に對し一般部會は満場一致異議な
これ可決した

アルミ協定價格維持



市 業 報
第十五日

生糸出荷統制決定

(メラマン協会)野田高梧(映画作家協会)浅尾忠義、永田雅一、眞名子兵太(映画事業聯合會)の他映畫機械商工會、日本映画教育研究會、

映畫技術協會、映畫雜誌協會、映畫技術家協會等の全映畫關係團體代表を招致して山川男が座長席につき協

議會擴充案を説明の結果満場異議なく

これが達成に協力を申合せ既成諸團

體は全部發展的解消を決議映畫協會

の傘下に入る事になり、近く協會會

長山本達雄男が職域的に準備委員を

指名して本格的改組を斷行する事に

なつた

【四】右に準ずるもの

「締切」六月三十日

「届け先」麹町區日比谷公園市政會

館内日獨文化協會

「審査委員」外務省松本條約局長、

文部省永井専門學務局長、情報局

石井第三部長、東大教授荒木光太

郎獨國學生指導部代表ドーナート

の外表は今秋の豫定で留學は旅券ト

附があり次第實現することになつて

ある

放送協會組織改革

【五】日本放送協會では新體制下

の各權威者を委嘱するものとす

る

【六】日本放送協會では新體制下

の各權威者を委嘱するものとす

る

【七】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【八】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【九】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【十】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【十一】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【十二】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【十三】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【十四】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【十五】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【十六】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【十七】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【十八】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【十九】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【二十】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文

を募集兩國か

ら一等三名宛を選んで相互に一ヶ年

間留學させることになつた、この日

獨若人の憧れ學徒交換計畫は一昨年

春第一回獨青年學徒大會がチロー

ルで催された時論文募集が計畫され

た、これによつて北室院が創建され

た

【二十一】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【二十二】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【二十三】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【二十四】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【二十五】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【二十六】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【二十七】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【二十八】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【二十九】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【三十】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【三十一】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【三十二】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【三十三】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【三十四】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【三十五】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【三十六】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【三十七】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【三十八】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【三十九】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【四十】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【四十一】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【四十二】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【四十三】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【四十四】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【四十五】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【四十六】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【四十七】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【四十八】日本獨文化協會では今秋第二

回獨青年大會を開くのを機會に

同日獨青年學徒論文を募集する

【四十九】日本獨文化協會では今秋第二

感染したものか目下調査中である

▲秋田の天然痘四名【一・七】秋田市川尻町木賀ホテル鈴木久治方に宿泊中の堀田銀藏（四一）は數日來より發病、十六日县衛生課の検診によつて天然痘と決定、之で秋田縣の天然痘患者は四名となつた。

▲青森の天然痘三十六名【一・八】昨年未來津輕方面から南部方面に蔓延の兆を示した青森縣下の天然痘は十九日に至り中津輕郡高杉村及西津輕郡水元村に更に六名の眞性患者發生し合計三十六名となつた。

東京灣大荒れで遭難多數

【一・九】廿日夜の強風に巻起された東京灣の大荒れで出漁中の漁師や釣客の安否が氣づかはれてゐるが、同

消防檢閱式十五日舉行

四臺が集合し、朝野の名士、警視幹部多數が參列式は國旗掲揚、宮城通り、拜、明治神宮追拜、山崎警視總監の學的檢察に着手すれば、續いて同零

令旨捧讀に次いで檢閱が行はれ、昭和十五年度に於ける消防功勞者、勤務成績優秀者その他出火發見、機關運用、出火出場の成績優秀者、消防

課、消防曹長光永重勇氏以下四百十名の消防官吏表彰式を行ひ次いで、参加團體一萬人の分列行進、消防體操、救助並に梯子自動車、應用の救助

合漁師安川鶴吉（六七）他五名、佃演習、梯子自動車の操作、模擬火災など種々な消防演習を行ひ、總監の訓示があつて正午頃式を終る豫定で、當日は第一陸軍病院から白衣の勇士

十六名を救助歸還した、なほ旭丸が再び出動した他水上全署員、水難救濟會、水上警防團員等が闇を衝いて活躍、敵脅搜索、救助に當つてゐる

▲行方不明なは、八十名【一・一〇】島漁業組合海苔取り船伊藤源藏（三二）他七名、釣客の澁谷區神宮通（一六）鹽澤邦彦（三一）他一各の合計百五十名を招待することになつた。

【一・一】廿日夜の強風に巻起された東京灣の大荒れで出漁中の漁師や釣客の安否が氣づかはれてゐるが、同

七名の消防官吏表彰式を行ひ次いで、参加團體一萬人の分列行進、消防體操、救助並に梯子自動車、應用の救助

合漁師安川鶴吉（六七）他五名、佃演習、梯子自動車の操作、模擬火災など種々な消防演習を行ひ、總監の訓示があつて正午頃式を終る豫定で、當日は第一陸軍病院から白衣の勇士

十六名を救助歸還した、なほ旭丸が再び出動した他水上全署員、水難救濟會、水上警防團員等が闇を衝いて活躍、敵脅搜索、救助に當つてゐる

▲行方不明なは、八十名【一・一〇】島漁業組合海苔取り船伊藤源藏（三二）他七名、釣客の澁谷區神宮通（一六）鹽澤邦彦（三一）他一各の合計百五十名を招待することになつた。

【一・一】廿日夜の強風に巻起された東京灣の大荒れで出漁中の漁師や釣客の安否が氣づかはれてゐるが、同

七名の消防官吏表彰式を行ひ次いで、参加團體一萬人の分列行進、消防體操、救助並に梯子自動車、應用の救助

合漁師安川鶴吉（六七）他五名、佃演習、梯子自動車の操作、模擬火災など種々な消防演習を行ひ、總監の訓示があつて正午頃式を終る豫定で、當日は第一陸軍病院から白衣の勇士

十六名を救助歸還した、なほ旭丸が再び出動した他水上全署員、水難救濟會、水上警防團員等が闇を衝いて活躍、敵脅搜索、救助に當つてゐる

▲行方不明なは、八十名【一・一〇】島漁業組合海苔取り船伊藤源藏（三二）他七名、釣客の澁谷區神宮通（一六）鹽澤邦彦（三一）他一各の合計百五十名を招待することになつた。

【一・一】廿日夜の強風に巻起された東京灣の大荒れで出漁中の漁師や釣客の安否が氣づかはれてゐるが、同

七名の消防官吏表彰式を行ひ次いで、参加團體一萬人の分列行進、消防體操、救助並に梯子自動車、應用の救助

合漁師安川鶴吉（六七）他五名、佃演習、梯子自動車の操作、模擬火災など種々な消防演習を行ひ、總監の訓示があつて正午頃式を終る豫定で、當日は第一陸軍病院から白衣の勇士

十六名を救助歸還した、なほ旭丸が再び出動した他水上全署員、水難救濟會、水上警防團員等が闇を衝いて活躍、敵脅搜索、救助に當つてゐる

夏以來祕かに我國に潛入し阪神地方に深く垂れこめた妖魔に向つて姿を晦ました」との情報

と共に阪神地方に深く垂れこめた妖魔に向つて姿を晦ました」との情報

夜より十七日拂曉にかけて猛烈な攻勢に出でたが防衛陣は最後の一人まで撲滅せんばやまずの意氣込みで阪神兩都に水ももらさぬ防衛陣を固めた爲兩者の間に深刻な死闘が繰り返され刻々集る情報は兩者が全智能を傾注し相鬪ふ凄壯さを見せて戰況

馬發電所内の山積せる石炭内及びタ

雲も一時拭はれた觀を呈し防衛陣に勢いでたが防衛陣は最後の一人まで撲滅せんばやまずの意氣込みで阪神兩都に水ももらさぬ防衛陣を

馬發電所内の山積せる石炭内及びタ

雲も一時拭はれた觀を呈し防衛陣に

研究演習はスパイの餉ぐなき魔芋が前夜半より生産部門から軍關係工場

或は検察本陣にと鋒先を轉じて大膽

なる挑戦に出で思想方面にまで漸次

便物を整理中不穏ビラを發見

（一）午後一時半頃神戸市灘區岩屋

過磷酸石灰工場を始め廣袤三十萬

坪の敷地に近代科學の粹を蒐めた諸

設備が見事に竣工したので今十五日

午前十時半から商工大臣代理小商工省鐵礦局長、海軍艦政本部長代理

山本名古屋監督長以下一千餘名を招

（一）此花區島屋町附近を進行中の

税關構内の倉庫内に仲仕江見隆氏が

第二日を迎へた阪神地方對謀略防衛

（一）此花區島屋町附近を進行中の

税關構内の倉庫内に仲仕江見隆氏が

研究演習はスパイの餉ぐなき魔芋が

前夜半より生産部門から軍關係工場

或は検察本陣にと鋒先を轉じて大膽

（一）天王寺郵便局屑井集配人が郵

（一）天王寺郵便局屑井集配人が郵

（一）此花區島屋町附近を進行中の

税關構内の倉庫内に仲仕江見隆氏が

（一）此花區島屋町附近を進行中の

滿

洲

國

協和會機構改革

新京【一・三】協和會の機構改革は二月中に實現を見る模様であるが現在の實踐部、補導部を合併、指導部として一本に統合強化し總務部は本部長官房に移されることとなつた。右のほか現在の各部に參事制を採用、省本部は省本部委員會の運用に重點を置き、縣本部は出來る限り人員を擴充する方針である。

東北滿公館閉鎖決定

新京【一・五】駐滿日本大使館では全般領事會議の結果東滿北滿國境地域に於ける綏芬河、連春海、拉爾密山の各領事館、佳木斯領事館分館、東寧、同江、虎林の各領事館出張所を閉鎖し新京大使館、哈爾賓總領事館牡丹江、滿洲里各領事館、黑河領事館分館を擴充在滿外交公館の整備を爲す事となつた。

全滿領事會議開催

新京【一・五】全滿領事會議は十五日前十時より大使館會議室に開催、梅津全權大使、大津、山田大使館附藤書記官、久保田哈爾濱總領事以下全滿領事並に副領事、本省側より東亞第一課高野事務官等出席梅津全權大使の訓示、外相訓示代讀があつて伊藤書記官より南方政策、久保田ハルビン總領事より北方諸問題につき説明正午一旦休憩、午後は閉鎖に決定した公館の善後措置、大使館及び殘存領事館の強化その他を協議四時過ぎ第一日を終つた。

一般

融金

財政

經濟

物動計畫原案成

銀行

通商

工業

農業

財政

經濟

貿易

銀行

發することによつて目下建設中の鳴緑江水力の最高發電能力の二倍以上に及ぶ容量を包藏するものと豫定されてゐるが同地一帯は人跡未踏の秘境で地圖上にも不整備の點がある程度今回の大調査は水電資源としてのみならず鑛物資源開発方面からも其の結果は注目されてゐる。

達銅増産助成金計上

新京〔一・六〕日滿通する銅の重要性に鑑み政府は昨年末庚徳八年度を起年とする產銅三ヶ年計畫を樹立し中、南滿銅資源の積極的開發に乗出しがたが產銅増産の一助として本年度豫算に四十萬圓の產銅獎勵金を計上これが公布に關し產銅獎勵規則を設定期に同規則を公布實施を見る事になつた。

本年度畜產增産計畫概要

新京〔一・六〕本年度畜產增産計畫は

この程興農部に於て概案の樹立を了

したがその重點は左の如くである。

(一) 羊毛皮革類の統制強化 従來

の所料菟荷統制に關し機構機能の強

化を圖ると共に製品にも統制を加へ

畜產會社、羊毛同業會等の關係機關の強化を行ふ。(二) 牧野設立 十萬ヘクタールの牧野を増加しこれに要

用ひさきに大連、旅順兩地に二百七

十トンを流し込みついで金州地區に

を目標に各會社と話を取り組め第一

度は七百トンを目標としてゐる。

硫酸銅礦局的增産か

新京〔一・八〕満洲に於て使用する硫

酸銅は年内約二百トンで日本より輸

入して來たが、病虫害驅除はじめ鑛

二萬トン八萬俵の輸出が可能と見ら

れると至つたので經濟、興農兩部

が、今回奉天製鐵所に於てこれを増

産することに決定諸般の準備を進め

ることになつた、即ち年内(本年度

目標)生産は三百六十トンで三月迄

に六十トン十月迄に三百トン合計三

百六十トンを生産、三共新設工場、

児となつた、蕎麥粉の不足難に應じ

ス代用食獎勵に依つて一躍時代の寵

兒となつた、蕎麥粉の不足難に應じ

ス代用食獎勵に依つて一躍時代の寵

児となつた、蕎麥粉の不足難に應じ

ス代用食獎勵に依つて一躍時代の寵

「英艦隊は英護送船をしてシチリア水道を通過せしめエデアトへの増援を送り込まんとする勢力を益々加へ來り、最近一はギリシヤに向けられた二大護送船團がレナウン號及びマラヤ號級六主力艦、一般航空母艦其他驅逐艦數隻に護衛されてジブラタルを出港東に向つて來たのである。パンテレリア基地の伊水雷艇二隻は之を邀へ打ち茲に英護衛船團は二日に亘り獨伊空軍の矢面に立つに至つた、かくて巡洋艦二隻、航空母艦一隻、ペーミングガム級の巡洋艦一隻に命中弾を與へ、更に之に續く二日間に於て伊空軍は英艦數隻に猛攻を加へた、敵は獨空軍の參加を得て非常に強力となつた伊空軍並に海軍の攻撃の眞只中に置かれたのである。

△米記者イラストリアス號便乘觀戰記 ニューヨーク【一六】A.P.通信記者ラリー・アレン氏はシチリア水道に於て獨空軍の猛爆を受けた英航空母艦イラストリアス號に便乗してゐたが、十六日左の如く猛烈な獨機の空襲觀戦記を報道してゐる。

「イラストリアス號は十日七時間に亘る獨急降下爆撃機の猛襲を受け危く撃沈を免れ地中海の某港に辛じて自力で歸りついた、獨機は四十機乃至五十機の編隊を以てイラストリアス號に襲ひかなりその急降下振りは猛烈を極め搭乗員の顔が飛行甲板からはつきり見える程で、甲板や艦橋の邊りには文字通り戻らはず爆彈が雨霰の如く落下し、そつ衝撃によつてこの巨鯨の如き航空母艦も今にも轉覆するかと思はれるばかりであつた

アントン号は自沈した
號は艦上に大火災
曳航が不可能と判明
しめた、しかし乗
客全員救助された
海に於て英潜水艦ベ
ルモント(四〇噸)は各五千
隻を撃沈した

▲ローマ【二】
明組を發表する
（一）ギリシヤーは、局部的小戦闘に参戦した。敵軍を與へた（一）兵並びに斥候のフリカ戦線が、戦があつたほどの数ヶ所に在り、伊戰闘機護衛のアス號に命中弾を受けた。馬ルタ島に在るキ港に避難せる。敵空軍はカタニアに一機を撃墜した。トブルク附ローマ【一・五】（一）ギリシヤーは、彼の活動を反撃する。キレナイカ戦線に於ける砲兵隊第に活況を呈した。獨伊空軍マーチ（一）東アフリカ方において砲火が開され、キレナイカ化隊は機械化隊の生れだん高地地帯に於て英軍部隊有效なる爆撃を加へさせた。又スコット爆撃も於て英軍生れだん高地地帯に於て英軍部隊を撃墜した。又スコット爆撃も於て英軍生れだん高地地帯に於て英軍部隊を撃墜した。

タ 大空襲 ベルリン
後獨空軍の急降下
大編隊は獨伊戰闘
マルタ島の二大飛
連爆、格納庫、兵
に滑走路に命中弾
N B 通信に依れば
は前後數時間に亘
跡形を以て次々と
禦砲火を冒して命
し垂直急降下によ
下、格納庫並に兵
粉碎され更に火を
に歸し滑走路は掘
り噴火口の様な光
ルタ島軍港再爆
運河地帯爆撃

】伊軍司令部発表
（九）獨軍司令部發
日拂曉スエズ運河
爆撃した

政敵に對し同等の反撃をする術がない。而も我々には受けたゞけの攻撃を齎す様な危険が横たはつてゐる。英國の都市や工業地帯は獨機のため反覆爆撃を受けるものと覺悟しなければならない。されば、英國の前途には憂難と苦難がある。然しその最後の結果については余は何等の疑問も持つてはゐない。(一)現在ルーズヴェルト大統領の特使としてホブキンス前商務長官が英國に來てるが我々は一九四一年に於ては何も海の彼方から大軍の來援するのを希望してはゐない。欲しいのは武器であり、船舶であり、飛行機である。我々は拂へるのは拂ふのである。現在我々が要求してゐるものでは我々の支拂能力以上のことである。余としては現在英國が維持してゐる文化と進歩の第一線を今後も維持得るやう民主主義米國が制定しつゝある法案の成行に對し深甚なる注意を拂つてゐる。(一)獨軍英本土上陸作戦の可能性は決して忘れてはならぬ。ヒットラー總統は現在英國をそよの進路から叩き出すことを最も必要と感じてゐる。彼は既に歐洲の大部を征服した、然し彼がオーストリア、チエツコ、ボーランド、ノルウェー、デンマーク、オランダ、ベルギー、フランスを征服して以來ナチス信條とドイツの名に對する反感は勃然として高まつて居りこれは今後幾世代も消えることはないであらう。(二)若しヒットラー總統が昨年七月英國上陸は困難であると思つたなら、これは二月にならうが三月、四月に至らうが決して容易になるものでない。彼の對英憎悪が我が國に效果を發揮しない理由は英國民の全てが

この次年はる上裝て候全起

ち上つてゐるからであつた。軍隊がその侵入準備の如きに對しても絶え間なく警戒するからである。我々は備完全なる軍隊を持つてゐるからであり、我々は陸部隊を邀撃してこれに對抗するのである。未だ半武装國民である。後半年に於ては日を経て完全武装の國民となり、時こそ戦ひは對等以上なことが出来るであらう。

り、英國への忠誠如何なる徵應募金も監視を行つる、これが數百萬の個人的で居りその現在ではを擊破し得的に入手する。現在我々英側宣傳が一九四一年に従ひ漸化もなく而してこの條件で戦は「佛領ある」とするもの

を捨てず、本國の冬期敷設工事は八九百萬フランに上つてゐる。これについてはウエイガソン將軍の努力に負ふ所尠しとせざるが如き、本國からのニュースも規則的に出来る様になつたのである。

經濟學的觀點

ムツソリニー首相、アンテジエ佛防相、ダルラン佛海相の獨伊佛四脇は十四日夜ベルヒテスガーデン於て會見、フランスの再興方針にき重要協議を行ふ豫定であると▲獨否定 ベルリン【一・四】ヒツラ一總統がムツソリニー首相及佛海首脣を十四日夜ベルヒテスガーデンの別墅に招致して重要會談を遂るとの情報につき獨官邊は「何もいてゐない」と之を否定してゐるマヂノ線大根畠と化さん

主　聞げデ陸ト　つに首國
がル強占新た記席野のをにし

各縣を代表せしめるが、此等議員
政黨の舊殻を脱却して國家的利害
反映せしめる事は望み得ぬ(一)他
五十名は經濟團體及び各種職業分
より國家に功勞ある者をペタン主
が指名する事になつてゐるが、前
百名の議員數との比例上期待され
職能代表の實を擧げ得ない(二)革
的事業達成に關する代表的言論は
領地ではマルセル・デア氏の單一
力政黨結成論非占領地ではシヤル
・モーラス氏の王黨運動論の兩者
相互に筆陣を張つて相反駁してゐ

するのを希望してはゐない、欲しいのは武器であり、船舶であり、飛行機である、我々は拂へるものは拂ふのである。現在我々が要求してゐるのは我々の支拂能力以上のものである。私は現在英國が維持してゐる上院議員は次の如く語つた。『余の得た確かな筋の情報ではチャーチル首相は盛に米國の宣戰布告を議員として於けるチャーチル首相演説に關聯し對抗するのである。』

失議員を議會からも追放
【一・三】佛政府は十三日付
つて國籍を喪失せるモーリー
ロスチャヤイルド男爵エーモン
元空相以下數名に對し國会の
ての權利をも剥奪する旨

義の甲殻マヂノ要塞
鋼鐵と火焰の猛攻に
去つたが、十四日の
よればヒツトラー總
帥の長物」を取毀すべ
といはれる、殊にア

線はナチズム
敢へなくも滑
ベルリン情報
統はこの「無
く計畫中であ
ルサス・ロレ

のるが、既成政黨撲滅の爲めに、元希望である故、札附きを以て、には反対が強い（一）在用政府が國民的組織を皆點を蔽ふ爲に設けたたる的政客の溜り場に墮つてゐる

は國民全體の要
政黨員の再登場
新機關はペタン
背景に持たぬ弱
もので結局職業
す恐れがある

フランス

佛植民地は本國に忠實

一、ボアツソン總督一

バイシ一〔一・三〕 佛領西アフリカ及

赤道アフリカの現状に關しボアツ

ツン總督は十二日次の如く語つて

「獨佛林戰役以來佛頭アフリカの

猶例併單成立以降領事不見於の
諸殖民地は最も困難なら寺之經驗ノ

諸相田地は最も困難なる時を経験し、改元月二五、帝太祖の更名

數週間に亘り佛本國との連絡

かすその間植民地に對しては英側の

ラヂオによる擾亂宣傳が猛烈に行はれた、然し西アフリカはペタン元帥

局から発表された、尙ホラヴァアル氏は右會見後ベリへ歸還した



獨英空襲規模桁達ひ

「一ヶ空相數字で證明」

ベルリン【一・二】「飛行家の家」に四ヶ年計畫に殊勳のあつた全獨優秀

鐵山労働者四百七十名を招待し表彰式を舉行したが、席上空相は獨英生

産能力及び空軍能力の絶對的な懸絶はドイツの勝利を保障してゐると注目すべき各種の數字を擧げて次の如く説明した

「資材獲得の上から敵と我方とを比較するには我方には全歐洲大陸及び

アジア大陸の一部があるに對し、英

國は毎日二百乃至三百隻の汽船を發

着せしめねばならないのである、し

かもその隻數も刻々減少して結局一隻も殘らぬまで追ひ詰めねばならぬ

我空爆の規模を比較するに余が毎朝

入手する前夜の敵の空襲情報は敵機

が二百とか四百とか精々六百個程度

の焼夷彈を投下したことを報じてゐ

る、之に對し我方の報告は十八萬、廿二萬、廿四萬個の燒夷彈を投下し

たと傳へてゐる、この差は餘りにも

明瞭である、英國側新聞が如何に虚構の宣傳をしてても問題とはならない

若し英國新聞が眞實を傳へてゐるのなら英國は既に五六回勝利してゐる

べきである、獨軍需生産施設にして敵

の空爆で重大損傷を受けたものは一

つもない、之に反し諸君はコゲエン

トリーやシェフィールトやマンチエ

スターの諸君の同僚に現在一體これ

らの都市に何が残されてゐるかを質

ねて見るがよろしい、敵が僅か廿機

乃至卅機で空襲し來るのに對し我方

は三百、四百、五百等の大編隊で應

へてゐるのである、しかも一機當り

が双方の經濟的供給能力に絶大な信

頼を置いてゐる證左とも云へよう

ると共にその基地からの距離はロン

ドン、ベルリン間の十分の一に過ぎ

ない、之等の事實を考へ合せる時最

が交換される筈で、殊にソ聯から

した供給量を遙かに凌駕した貿易量

が増大する

う

早戦争の歸趨は餘りにも明かであら

ることになつて居り、戰時下ドイツ

の食料問題解決に重要な寄與をなす

事とならう、一方ドイツはソ聯に對

ドを落してゐないにもかかはらず敵

の軍需生産はその六割乃至七割を喪

失して居り、全生産活動の四割乃至

五割を失つてゐる、我方では軍需生

産は縮少するどころか日に日に擴充

されど、例へば一九四〇年の石炭生産高は五億噸に達してゐる、ドイツ

以外の全世界の生産額は十億噸

程度であるから、ドイツの石炭生産

は爾餘の世界產額の半分に當る譯で

ある、これを日產額にすれば百萬乃

至百五十萬噸である、鐵と石炭を支

配し得る國民のみがよくその自由と

生存権を護り得るのであり、諸君の

如意鐵山労働者の優秀部隊なくして

はドイツの國防は保し難いであらう

意義を強調

獨紙、獨ソ經濟協定の

締結を示す

伊太
リ
ア

伊太
子上級大將に

ローマ【一・二】獨紙は十

一日の紙上に獨ソ新經濟協定を中心とする獨ソ協定の調印を大

經濟協定を擴大延長したもので、新協定は一九四二年八月一日迄有効で、乃至卅機で空襲し來るのに對し我方ある、この期間は現在の協定として、獨ソ兩國は相當長期に亘るもので、獨ソ兩國にてゐるのである、しかも一機當りが双方の經濟的供給能力に絶大な信頼を置いてゐる證左とも云へよう

（一）新協定に於ては二月協定に規定ドン、ベルリン間の十分の一に過ぎない、之等の事實を考へ合せる時最も共にその基地からの距離はロンドン、ペリに於ては二月協定に規定

（二）新協定に於ては二月協定に規定ドン、ペリに於ては二月協定に規定

（三）新協定に於ては二月協定に規定ドン、ペリに於ては二月協定に規定

（四）新協定に於ては二月協定に規定ドン、ペリに於ては二月協定に規定

（五）新協定に於ては二月協定に規定ドン、ペリに於ては二月協定に規定

ニューヨーク【一・二】ヘラルド・ト等多數の出迎へを受け官邸に入つた

リビューン紙のローマ電によればチ

ス駐伊米大使は十五日午後

四時ローマに到着した、歸國後約半

年後再びローマに歸任した

アノ伊外相以下數名の閣僚は近くそぞれ現職を辭し軍隊に入る決意を

固めたと言はれる、チアノ外相は航

空隊入隊の旨であるが同外相が軍務

に於ては二月協定に規定

（一）新協定に於ては二月協定に規定

（二）新協定に於ては二月協定に規定

（三）新協定に於ては二月協定に規定

（四）新協定に於ては二月協定に規定

（五）新協定に於ては二月協定に規定

（六）新協定に於ては二月協定に規定

（七）新協定に於ては二月協定に規定

（八）新協定に於ては二月協定に規定

（九）新協定に於ては二月協定に規定

（十）新協定に於ては二月協定に規定

（十一）新協定に於ては二月協定に規定

（十二）新協定に於ては二月協定に規定

（十三）新協定に於ては二月協定に規定

（十四）新協定に於ては二月協定に規定

（十五）新協定に於ては二月協定に規定

（十六）新協定に於ては二月協定に規定

（十七）新協定に於ては二月協定に規定

（十八）新協定に於ては二月協定に規定

（十九）新協定に於ては二月協定に規定

（二十）新協定に於ては二月協定に規定

（二十一）新協定に於ては二月協定に規定

（二十二）新協定に於ては二月協定に規定

（二十三）新協定に於ては二月協定に規定

（二十四）新協定に於ては二月協定に規定

（二十五）新協定に於ては二月協定に規定

（二十六）新協定に於ては二月協定に規定

（二十七）新協定に於ては二月協定に規定

（二十八）新協定に於ては二月協定に規定

（二十九）新協定に於ては二月協定に規定

（三十）新協定に於ては二月協定に規定

（三十一）新協定に於ては二月協定に規定

（三十二）新協定に於ては二月協定に規定

（三十三）新協定に於ては二月協定に規定

（三十四）新協定に於ては二月協定に規定

（三十五）新協定に於ては二月協定に規定

（三十六）新協定に於ては二月協定に規定

（三十七）新協定に於ては二月協定に規定

（三十八）新協定に於ては二月協定に規定

（三十九）新協定に於ては二月協定に規定

（四十）新協定に於ては二月協定に規定

（四十一）新協定に於ては二月協定に規定

（四十二）新協定に於ては二月協定に規定

（四十三）新協定に於ては二月協定に規定

（四十四）新協定に於ては二月協定に規定

（四十五）新協定に於ては二月協定に規定

（四十六）新協定に於ては二月協定に規定

（四十七）新協定に於ては二月協定に規定

（四十八）新協定に於ては二月協定に規定

（四十九）新協定に於ては二月協定に規定

（五十）新協定に於ては二月協定に規定

（五十一）新協定に於ては二月協定に規定

（五十二）新協定に於ては二月協定に規定

（五十三）新協定に於ては二月協定に規定

（五十四）新協定に於ては二月協定に規定

（五十五）新協定に於ては二月協定に規定

（五十六）新協定に於ては二月協定に規定

（五十七）新協定に於ては二月協定に規定

（五十八）新協定に於ては二月協定に規定

（五十九）新協定に於ては二月協定に規定

（六十）新協定に於ては二月協定に規定

（六十一）新協定に於ては二月協定に規定

（六十二）新協定に於ては二月協定に規定

（六十三）新協定に於ては二月協定に規定

（六十四）新協定に於ては二月協定に規定

（六十五）新協定に於ては二月協定に規定

（六十六）新協定に於ては二月協定に規定

（六十七）新協定に於ては二月協定に規定

（六十八）新協定に於ては二月協定に規定

（六十九）新協定に於ては二月協定に規定

（七十）新協定に於ては二月協定に規定

（七十一）新協定に於ては二月協定に規定

（七十二）新協定に於ては二月協定に規定

（七十三）新協定に於ては二月協定に規定

（七十四）新協定に於ては二月協定に規定

（七十五）新協定に於ては二月協定に規定

（七十六）新協定に於ては二月協定に規定

（七十七）新協定に於ては二月協定に規定

（七十八）新協定に於ては二月協定に規定

（七十九）新協定に於ては二月協定に規定

（八十）新協定に於ては二月協定に規定

（八十一）新協定に於ては二月協定に規定

（八十二）新協定に於ては二月協定に規定

（八十三）新協定に於ては二月協定に規定

（八十四）新協定に於ては二月協定に規定

（八十五）新協定に於ては二月協定に規定

（八十六）新協定に於ては二月協定に規定

（八十七）新協定に於ては二月協定に規定

（八十八）新協定に於ては二月協定に規定

（八十九）新協定に於ては二月協定に規定

（九十）新協定に於ては二月協定に規定

（九十一）新協定に於ては二月協定に規定

（九十二）新協定に於ては二月協定に規定

（九十三）新協定に於ては二月協定に規定

（九十四）新協定に於ては二月協定に規定

（九十五）新協定に於ては二月協定に規定

（九十六）新協定に於ては二月協定に規定

（九十七）新協定に於ては二月協定に規定

（九十八）新協定に於ては二月協定に規定

（九十九）新協定に於ては二月協定に規定

（一百）新協定に於ては二月協定に規定

（一百一）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五）新協定に於ては二月協定に規定

（一百六）新協定に於ては二月協定に規定

（一百七）新協定に於ては二月協定に規定

（一百八）新協定に於ては二月協定に規定

（一百九）新協定に於ては二月協定に規定

（一百十）新協定に於ては二月協定に規定

（一百十一）新協定に於ては二月協定に規定

（一百十二）新協定に於ては二月協定に規定

（一百十三）新協定に於ては二月協定に規定

（一百十四）新協定に於ては二月協定に規定

（一百十五）新協定に於ては二月協定に規定

（一百十六）新協定に於ては二月協定に規定

（一百十七）新協定に於ては二月協定に規定

（一百十八）新協定に於ては二月協定に規定

（一百十九）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二十）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二十一）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二十二）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二十三）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二十四）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二十五）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二十六）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二十七）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二十八）新協定に於ては二月協定に規定

（一百二十九）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三十）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三十一）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三十二）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三十三）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三十四）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三十五）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三十六）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三十七）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三十八）新協定に於ては二月協定に規定

（一百三十九）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四十）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四十一）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四十二）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四十三）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四十四）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四十五）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四十六）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四十七）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四十八）新協定に於ては二月協定に規定

（一百四十九）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五十）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五十一）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五十二）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五十三）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五十四）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五十五）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五十六）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五十七）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五十八）新協定に於ては二月協定に規定

（一百五十九）新協定に於ては二月協定に規定

（一百六十）新協定に於ては二月協定に規定

（一百六十一）新協定に於ては二月協定に規定

（一百六十二）新協定に於ては二月協定に規定

(イ) 政府各部局の關係を調整する
と同時に各部局をして自由に機能を發揮せしめる (ロ) 人權宣言は依然侵されない (ハ) 選舉の自由は完全に保持される
斯くて米國民主々義崩壊に關する凡ゆる豫言は全部無意味となつた、我々は自由主義が死滅せしめ得ないものであることを知つてゐる、何となれば民主々義こそは各種の政治組織の中に於て人民の啓蒙せられたる意志を全的に發揮し得る唯一のものだからである、若し我々が皮相の觀察をやめ事物の内側を熟視するならば何れの大陸に於ても今今は民主々義が擴がつてゐることを感じ得るであらう、我々はこの目的達成のため前途尚ほ遠いことを知つてゐる、我々は全米國民に對しわが國土の許す限りに於て資源と能力の許す範圍に於て、より大きな安全と機會と知識を與へ得る様な組織を建設しなければならぬ、然しこれだけを達成したのみではなほ充分でない、國民に着物を着せ食物を與へ或は國民の心に教へ又は知らすだけでは充分でないのだ、何故ならば此處には精神の問題が殘されてゐる、最大の問題は精神である、若し米國魂が消滅したならば例へ國民の肉體が殘つてゐたとしても我々は米國が遂に滅亡せねばならぬことを知つてゐる、米國の運命は、最初の大統領ワシントンが七八九年就任式の勝頃に豫言した次の數語に盡きる、即ち「自由の聖火遂行を危殆に瀕せしめるが如き極めの保持と共和政體の模範たるべき國の運命は、結局米國民の手に委ねられた實驗の結果如何にかゝつてゐる」このワシントンの言葉は宛も一九四一年の爲めに言はれたかと思はれる

程である
若し我々が此の聖火を消したならば、我々はワシントンがあれ程勇敢に闘ひ、あれ程に勝利の榮譽を荷ふてうち樹たて米國の運命を棄て去ることにならう、若し米國民の精神と信念とが保持されるならば、我々が國防のために盡す犠牲は現在並に將來に亘り最も正しきものとされるであらうし、嘗て遭遇しなかつた重大なる危難に直面してゐる現在、我々が目指す所は永遠に民主々義を無瑕に護ることであり、之が爲に我々は米國をやめ精神と信念とを自分のものにせねばならぬ、我々は一步も退かず而も單なる靜止を以て満足しない、我々は米國の爲めに神の庇護のもとに前進するであらう

☆ 船舶不足と對策

船腹不足極めて深刻

ニューヨーク【・三】對英武器援助の強化と國防計畫促進とを如何に調整するかと云ふ問題は米國政府の直面する重大問題となりつゝあるが、十二日のニューヨーク・タイムス紙は米國船舶業に關するジョージ・ホーン氏と米國艦船協會との共同調査報告を掲載、米國は對英船援助の船契約を完了した(一)各造船所は現在文字通り最大運轉をやつてゐるが、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造船契約を完了した(一)各造船所は現在文字通り最大運轉をやつてゐるが、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

造船工廠建造契約完了

報告を掲載、米國は對英船援助の結果、その國防計畫遂行が困難に陥り、國自體の船腹不足から對英援助の繼續並に米國防計畫の前途についてそ

の対策が注目されるに至つたが、十箇月を以て、英國は對英船援助の報告を完了した旨次の如

シントン【・四】最近に於ける米領は十六日議會に對し特別教書を送り七千五百噸級装甲商船二百隻の緊急建造に要する經費三億一千萬弗の支拂する様考案されねばならない

▲下院委員會商船建造承認ワシントン【・八】ルーズベルト大統領は十六日議會に對し特別教書を送り七千五百噸級装甲商船二百隻の緊急建造に要する經費三億一千萬弗の支拂する様考案されねばならない

▲下院委員會は十八日右要求を承認する旨發表した、當委員會は國防計畫中止の對象外を要求したが、下院豫算委員會は十八日右要求を承認する旨發表した

☆ 對英武器貸與案に賛否観

一 政府當局の證言

（一）現在米國船腹不足は國防計畫として大量の對英賣渡しに原因するものである、而も米國の造船能力は現實の必要の極めて一小部分を滿

足し得るに過ぎない（一）一月一日

現在の二千噸以上の遠洋航路船舶數

は千二百五十一隻、總噸數七百四十

七萬五千噸、湖上船舶は四百三十七

隻、二百三十四萬一千噸であつて、

貨物船は三百六十四萬一千

噸、油槽船は二百六

十四萬一千

噸、純貨

物船は二百三十五萬一千噸、純客船

は百十萬噸である（一）一九四〇年

中に米國は百九十隻、百萬七千噸の

船舶を外國に賣却したが、その半數

五十萬噸は英國に譲渡したものであ

る（一）一九四〇年度に於ては米國

は二千噸以上の船舶五十三隻を新造

三百五十萬弗の支出限賦與を要求

した、教書要旨次の通り

六日議會に對し特別教書を送り正式

工廠建設の契約交渉が進捗中である

（二）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（三）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（四）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（五）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（六）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（七）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（八）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（九）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（十）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（十一）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（十二）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（十三）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（十四）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（十五）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（十六）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（十七）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（十八）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（十九）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（二十）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（二十一）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（二十二）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（二十三）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（二十四）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（二十五）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（二十六）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（二十七）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（二十八）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（二十九）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（三十）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（三十一）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（三十二）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（三十三）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト大統領の意圖する中型船二百隻の建造並に新造船所の完成迄には少くとも二箇年を必要とする

（三十四）一九四〇年中に進水を終つた船舶で二千噸以上のものは六十八隻に達し、英國政府の契約にかかる

貨物船六十隻以外に九十四隻分の造

船契約を完了した（一）各造船所は

現在文字通り最大運轉をやつてゐる

が、それでもルーズベルト

「國際政局の危機が今後六十日乃至少くとも九十日以内に到來するかも知れぬことを余は憂慮してゐる。議會は安心して貸與法案中に規定されてゐる如く大統領に廣汎な權限を與へることが出來、かゝる權限を一部が負けたら英國軍艦を米國が買上げるとか米領海内で英國軍艦が活動する必要に迫られるやうな事態が起らぬとの案には何等異存はない。英國自體の國防的必要な手を脊に縛りつけるやうな馬鹿な旨似をしてはならない。チンカム議員の提唱する如く米艦の交戦水域派遣を禁止する項を武器貸與案に挿入せずとの提案には反對である」

尙スチムソン長官の外交委員會に於ける各委員の質問に對する答辯要旨左の如し

(一) 米國がドイツから如何なる威を受けるかに關して言へばその威は樞軸國全體から來るもので、不幸な事に現在之等樞軸國は極めて調子よく行動してゐると思惟される。

海軍援助をも示唆——海軍長官應答——

ワシントン【一・七】ノツクス海軍軍人官の武器貸與案に對する證言の後英國、イシス議員は「海軍を絕對に英國に譲渡せず又武器輸送の護送船團に使用しない様に武器貸與案の大統領の権限を制限せんとする修正案に對しては長官は反対されるか」と質されに對し海軍長官は「我々が今後當面すべき諸條件を知らない先に自ら手を縛らんとすることは反対であつては今日までこの種の幾つかの謂謬を犯して來てゐるのだ」と反對の意向を表明した、更に同長官はスマソン陸軍長官の今後二ヶ月乃至三ヶ月が英國の重大危機との豫想に賛成する旨答へた

國防計畫完成は一九四二年末——
——クヌードセン氏——

國防計畫完成是一九四二年未

贊否兩論竝々

(一) 武器貸與に關する大統領への權限賦與を二ヶ年に限定する(一) 武器貸與國を英帝國及びアイルランドに限る
因みにシンプソン案はバークレー・マコーマック案に對する修正案として上提されたものであつて、英帝國並にアイルランド以外の國に對する武器貸與については議會の決定によつべしとしてゐるのであつて、シンプソン議員は同案上提出後「修正案については事前にウイルキー氏と電話で打合せ済である」と語つた

タフト議員對英借款供與案提唱
ワシントン〔一四〕ルーズヴエルト
大統領の對英武器貿易法案に對し
は、米政界に於ても各種の論點か
賛否兩論が行はれてゐるが、共和
の領袖タフト上院議員は十四日、
與案に反対し、借款供與の方法に

り對英援助を行ふべしとて左の如き
意見を公表した
「米國議會は先づルーズベルト大
統領の武器貸與法案の中に包含せら
れてゐる廣汎な權限を大統領に賦與
する件を拒否すべきだ、對英援助と
米國自體の國防計畫とは截然と區別
すべきものであつて、自分の考へる
對英援助案は英國の支拂能力が涸渇
した時に十億弗乃至五十億弗を限度
とする借款を提供すればよい、若し
それでも足りないと云ふならば議會
は更にその増額を認め得ると云ふ仕
組とするものである」

共和黨議員修正案提出

大統領本

ナラーティブを構成する

た、會議の内容は、
當局は一切沈黙
大統領はワシントン「
法案審議開始と
戰を意味する」
六日の下院に於て
(共和黨)がルー
にハル長官は遠
極東の戰争に及
らんとするも
證據として左
(一)一九三七
ルト大統領の
(一)歐洲戰勃
合せしめると
理に關する英
日米通商條約
有力政客の
ワシントン「
れた「武器貿易
兩論は尊々とし
り各種の意見な
せられてゐるこ
次の通りであ
國を援助する
は支持を與へ
△ケネディ前
統領の書翰
めため戰争
△エレンダード
「来る十八日
に呼びかけ戰
調する演説を乞
△エレンダード
」

に對するフーリーの「英國の獨立をめぐる與法案」をめぐらし、米國輿論は、この事件をめぐらして、米國の統領と長時間争に介入せざるを得ぬが、それは贊成だらう。英國の独立は、英國民を裏切るに等しいのである。」
（アーヴィング著「米國の政治」）

ついては立派な實質的參議員武器貸與部の强硬特權がるが十分に發揮され、大統領並歐洲及び民を裏切駁しそのたゞ一ズガエ離演説艦隊を聯合の協定を日本とのチャヤ平洋のエニの共同管協定(一)ノルマニに提出さぐる贊否明確をゆきぶ議會に寄るものゝは、ヴァア前大臣保持せし程度で英が参戦して全國民の心は當に立派な實質的參議員武器貸與部の强硬特權がるが十分に發揮され、大統領並歐洲及び民を裏切駁しそのたゞ一ズガエ離演説艦隊を聯合の協定を日本とのチャヤ平洋のエニの共同管協定(一)ノルマニに提出さぐる贊否明確をゆきぶ議會に寄るものゝは、ヴァア前大臣保持せし程度で英が参戦して全國民の心は

「米陸海軍軍事問題」の規定を修正する修正案を提出した院議員（民主党）と反対する全海軍を貸すジヨンソングラス案を提出した院議員（共和党）は、「英國が各交戦国に渡權限否定を定めために、大統領記者團に於いて記者會に於ける大統領の權限を含んであると否走してある質問答應要件となつたが、正義に大統領の權限を定めることに對しては反対するとして居り、考へるといふからである。議會が余に満

友好國から
される條項が
實間に對して
敗退した場合
を拓いて置く
・ポスト紙が
のだと考へた
「議會は余に
權限をも與へ
て笑つた。
貸與案中に今
せば「これは
が米國々防の
態が發生しを
入し得る様に
的のものでそ
るために何が
正確に豫測す
と答へた。ち
かけられへ
陸軍長官、
は一週四回
ものではな
めでたさ
れることを
うにこれを
たる贊否の問
今回の武器袋
派議員との問
争に參戰す
だけに議會の

つてそれは
事を意味し
す様な例を
購入する途
案中政府が
権限を附與
れは英國が
購入する途
ワシントン
が」との
牛が月を眺
馬鹿げたも
」と逆襲し
を購入する
と附け加へ
項目が武器
のか」と質
外國の武器
なる如き事
の武器を購
純粹に豫備
勞は日毎に
防を保障す
て来るかを
難である」
船所を三交
計畫に付
等修正する
る、寧々
長官と孤立
戦を展開、
界には様々
スチムソン
の公聴會に
國が歐洲戰
すべきもの
ない激烈な

政軍首腦重要會議

武器貸與案の問題は、子供の四分の一に及ぶ。ソ連は、米国内部で爆発させて、その影響を長等をホワイトホースにてるが、この問題は、ソ連の内閣閣議で強固な意味がある。記者會見に於ける、ソ連は、子供の四分の一に及ぶ。ソ連は、米国内部で爆発させて、その影響を長等をホワイトホースにてるが、この問題は、ソ連の内閣閣議で強固な意味がある。

たがての一つの証據とする。戦意を示すため、當局は「ル大」の呼称で、議論評議會に於ける討論の結果、法案審議會の派は猛烈である。六日の正午、(共和黨)は(共産黨)にハルト大尉(トマス・ハーリー)に於ける極東の戰役に勝利するが、(保守派)は(自由派)に敗れた。右の勝利は、(保守派)の勝利である。右の敗北は、(自由派)の敗北である。右の勝利は、(保守派)の勝利である。右の敗北は、(自由派)の敗北である。

トラン【一・大】
議論するときら
議開始に當り
沈黙を守る
一切反対を唱へ
ト院に於ては
長官は進んで
九三七年に於
統領の全體を
軍事参戦の眞明
洲勃發の堤防
あるとの英米兩國
する英米兩國の
武器貿易法案と
商條約の廢棄
リ、カントン
政客の意見

米議會に提
出するべき武器
議會一部の
出してゐる
チナカム議
エルト大統領
米國を歐洲
しめ國民を
ると反駁し
論を擧げた
がけるルーズ
義國隔離演
合英美艦隊
兩國間の協
月七日のチ
一)南太平洋
シ兩島の共
國の政治協定
の主なるも
賛成だが參
大は十六日
長時間會談
入せざるよ
と發表した
員(民主黨)

ては立法を外に派
挿入せ
△コス
貸與法
特に大
東を駆
るを禁じ
争目的
議文を
△財務
に英米
ラヌス
の安定
い」と
對英

ダ一 下院議會の修正案を提出した。當時では「英米連合艦隊は十七日〔新開港〕に於て、各交換を質問すべく、共同して、資金は今や何であるかを聲明した」と共同して、英國海軍の一部と與案に於ける限をも含んじた。これを否走して、質問を受けた。議會の修正案は常に愛して止まぬが、それが考へられない、議會の修正案が斯かる結果を否定しなかつて、英國は英國の主張を支持する。」

【】米國今後器貸與案は大體的論戰を呈する。米國政界に於ては、スチーブンス海軍長官がつてゐるが、こそ米國が敗れた例はないが、かを決すべき事である。

の勢力増大は、段階を過ぎて、而して政界實力も今日武器實力も、公聴會は逐一の修正を經て、結果孤立派は遂ににならうと見られるものにしろ、これが結成し表題問題を公衆の問題としての決意を示すことは政界消息通

車製造とは根本的な相違あり、此の専門的意見に全然同感。軍用機五萬機の水準到達は事實上不可能と断定せざるを得ぬとの見解を述べ注目を率いた、かくて米國自身の國防の必要を充し更に英國に提供せんとする魂膽から目論まれた軍用機年産五萬機臺計畫の實現は技術的見地からみて頗る疑問視されるに至つた。

ツクの發注を受けてゐる
△シカゴのインター・ナショナル・
ザエスター社の六工場に働く約一
五百の労働者は来る十一日を期し
罷業を開始する旨聲明した、同社
海兵隊から多數のトラック注文を
けてゐる
△ペンシルヴァニア州クラークス
ビルのリバーブリック鋼鐵會社所屬
二炭坑は坑夫の罷業で九日閉鎖の
むなきに至つた
△フライデルフィアのベンティツ
ス航空機會社は労働爭議のため
工場が八日間に亘り操業を停止し
この他ニューヨークのシニネクタ
イ鐵道會社の交通労働者も既に一
に亘つて罷業に入りシカゴでもか
に市經營機關労働者の罷業あり、
これらは間接にせよ國防產業の能率
影響してゐる、而して米國労働團
の二大分野C.I.O（產業別労働團
會議）A.F.L（労働總同盟）共に
府の國防防計畫には出来るだけ協力
する態度を持してゐるものゝ労働團
の權利尊重はあく迄留保してを
この點C.I.Oが特に強硬でこれ
罷業も殆んどC.I.O系労働者で成
る國防產業に於ける斯かる頻々たる
業は議會方面の重大關心事となり
ガインソン下院海軍委員長の如く
九日レンジヤー工場の罷業に關連す
て「議會は國防計畫を阻害する如
如何なる事態に對しても其手俾導
るものではない」との警告を發し
從來勞働階級保護政策を採つて來
るレーズヴェルト政權が最近國防主
義によりこの政策から漸次離れて
来たことは事實で、國防計畫を考
え勞働爭議に對して今後政府か
ら

國防產業に争議起步發

國際商業に等謹切々
ニユーヨーク【一〇】内外よりの危
二三言英二集

から目論まれた軍用機年産五萬機臺
計畫の實現は技術的見地からみて頗
る疑問視されるに至つた

ツクの發注を受けてゐる
△シカゴのインター・ナショナル・
ザエスター社の六工場に働く約一
五百の労働者は来る十一日を期し
罷業を開始する旨聲明した、同社
海兵隊から多數のトラック注文を
けてゐる
△ペンシルヴァニア州クラークス
ビルのリバーブリック鋼鐵會社所屬
二炭坑は坑夫の罷業で九日閉鎖の
むなきに至つた
△フライデルフィアのベンティツ
ス航空機會社は労働爭議のため
工場が八日間に亘り操業を停止し
この他ニューヨークのシニネクタ
イ鐵道會社の交通労働者も既に一
に亘つて罷業に入りシカゴでもか
に市經營機關労働者の罷業あり、
これらは間接にせよ國防產業の能率
影響してゐる、而して米國労働團
の二大分野C.I.O（產業別労働團
會議）A.F.L（労働總同盟）共に
府の國防防計畫には出来るだけ協力
する態度を持してゐるものゝ労働團
の權利尊重はあく迄留保してを
この點C.I.Oが特に強硬でこれ
罷業も殆んどC.I.O系労働者で成
る國防產業に於ける斯かる頻々たる
業は議會方面の重大關心事となり
ガインソン下院海軍委員長の如く
九日レンジヤー工場の罷業に關連す
て「議會は國防計畫を阻害する如
如何なる事態に對しても其手俾導
るものではない」との警告を發し
從來勞働階級保護政策を採つて來
るレーズヴェルト政權が最近國防主
義によりこの政策から漸次離れて
来たことは事實で、國防計畫を考
え勞働爭議に對して今後政府か
ら

國防產業二爭議現象

ハ
所である
勞資問題重大化か
ニードヨーク【一四】國防計畫に對する勞動團體の態度は同計畫の成否を決する最大要素として、政府當局は勿論關係方面に於て重大關心を拂つてゐるが、十四日 A P 通信の報道によれば產業別組織會議議(CIO)の議長フイリップ・マレー氏が主宰する製鋼勞動者組合を代表し來週勿々三大製鋼會社に對し貸銀値上その他を含む勞動契約改訂の豫備交渉を開始、ペテレーヘム・レバブリック等所謂小鐵鋼業團體に對しても同様の交渉を行ふに決したと傳へられる。十三日夜モーゲンソ財務長官が記者團に語つたところは見るも、最近國防關係物資の値上りは米國政府としても最早輕視すべからざる段階に到達し、これに伴ふインフレシヨンの危険も豫想されるので、政府側もこの C.I.O 側の貸銀値上要求に對して最も重大關心を示して居り、一部では早くも政府が何等か調停を試みる、停手段に出るのではないかとさへ噂されるのである。
この問題に關聯して特に注目される點は國防強化問題に對する勞動陣營の根本的態度で、最近米國內一般の國防意識昂揚に伴ひ各種勞動團體中自發的に國防強化計畫への協調を表達し、その要望は勞動陣營全般を通じて明するものであることは事實だが、これまで過去八年間ルーズベルト政權の庇護のもとに獲得した特權を擁護するに連続してゐたペシとの要望は勞動陣營第一は根強く、國防強化計畫への協調と言ふてもその既得特權を侵害せねばならぬ現に今回 C.I.O 對製鋼業か

組合委員會機關紙「ステイール・レイバー」は過般來國防計畫實施以後に於ける製鋼業者の利潤増大を指摘して今回貨銀値上要求への伏線を敷いて來たことは勞働團體が單に卽得權の擁護に止まらず國防問題に關聯して積極的に態度を硬化した一證左とも見られ、この意味で來るべき對製鋼會社交渉の成行は一段と注目を惹いてゐる。

一方資本家側が非常時に便乗して國防強化の緊急性を理由に勞働團體の特權奪回に積極的に乘出して來たことは最近頗る顯著となつて來たところで、國防計畫遂行上能率第一主義を振り翳して現行諸労働法規の改訂を示唆し、特に一週間五日八時間制の變更を要望してゐることは資本家側の根本的態度を端的に示すものとされてゐる、例へば十四日下院海軍委員會に出席したマーチン飛行機會社々長グレーン・マーチン氏は國防強化計畫遂行上各種生産部門の統合化の必要を力説、この目的のために政府の生産業者、勞働團體に對する權限を擴大して隨時これを強制執行し得る權限を賦與すること及び生産部門の生産を制限してこれを國防產業部門に振向けることなどを要求した、このうち特に國防產業部門に於ける一週六日八時間制の採用が絶対に緊要なることを強調したがこれこそ資本家側の對勞働團體攻撃として國防計畫遂行の緊急性に便乗して實質に示すものとして注目されてゐる。

ワシントン【一・五】ノックス海
官は十五日の新聞記者團會見に
て米海軍は目下國防計畫の進捗
を進行の上最も大いに

み能率本位の立場から労働團體に對しその既得権の放棄を要求する必要に迫られてゐるが、過去八年に亘り労働團體の擁護政策に終始し來つたルーズベルト政權としては、如何に選舉後とはいへその態度を一變して労働團體に高壓的態度を探ることは至難と見られる。若し政府が斯かる思切つた態度に出ればその逆效果として労働團體の反感を招き、延いては罷業の續發を見るることは豫想に難くないところで、國防計畫の伸張につれ勞資の對立問題に直面し、政府の立場は益々苦しくなるものと見られる。

造船所に七十二時間制を急ぐ

ワシントン〔一・五〕ノックス海軍長官は十五日の新聞記者團會見に於いて米海軍は目下國防計畫の進捗に伴ひ造船所の組織を急速に一週七十二時間制に引上げるよう考究中なる旨左の如く聲明した。

「現在大多數の造船所は一週四十八時間制で而も四十時間を超える超過労働に對しては一倍半の勤労手當を支拂つてゐる、又一部造船所のある種の部門では現在既に三交番制を採用してゐるが、他の造船所に於いても七十二時間制の實現を期して可及的速かに工場監督を増員更に勤務交替を増加することにならう」

米造船所罷業に入る

サンフランシスコ〔一・七〕海軍省より巡洋艦四隻驅逐艦二十五隻建造の大詮文を受けて活況を呈してゐたベヌリーム造船所は十七日朝突如職工三千五百名が罷業に入り、附近一帶は物々しい鬪争振りである。原因はRIO（產業別組織會議）とAFL（米國労働總同盟）の地盤争ひで

イツ旗を掲げたに對し、群衆がこれに罵聲を浴せ激昂した數名が館内に押入り國旗を引降すかさもなくば米百貨店はいち早く米國々旗を掲げた國々旗をその横に掲げると强硬に要求、警官の制止によつて收まつた、なほ同館に隣接するフランス人經營事件に關し國務省は十九日獨側に對して遺憾の意を表し右事件に關するドイツ大使館側よりの覺書を受領、目下地方當局が詳細取調べ中なる旨發表した

▲獨當局、獨旗凌辱事件を重視 ベルリン【二〇】サンフランシスコに於けるドイツ國旗凌辱問題に關してはドイツ政府は既に抗議を提出して居り、外交的には右問題はこれ以上重大化するやうな事はないとみられてゐるが、廿日ドイツ外務當局はこの事件の非道徳性を攻撃して非公式に左の如く述べた

「サンフランシスコ駐在ドイツ領事館のドイツ國旗凌辱事件はまづドイツの神聖を穢す道徳的スキヤンダルとしてドイツ國民に最悪の印象を與へた、かゝる非道徳的行爲は道徳律をもつて嚴正に批判るべきである。米國はナチス・ドイツをもつて野蠻なりと常に言つてゐるが、ベルリンのウイルヘルム街にある現に敵國たる英國大使館の紋章は警官の歩哨などを立てなくともドイツ國民は未だ指一本觸れてないのではないか」

英領租借基地協定專門委員渡英
ワシントン【一・二】米國の對英援助は武器貸與法案の兩院外交委員會上程により更に拍車をかけられた形であるが、國務省は十一日英領西半球諸島嶼海空軍基地租借に關する技術的細目協定締結のためファーリー司法次官補、マロニー砲兵大佐、ビスマイヤー海軍中佐の三名を専門委員に任命した旨發表した、専門委員團は來る十七日ニユーヨーク發のクリツバ特機でリスボン經由ロンドンに向ふ筈であるが、これは英國政府が問題の解決を急ぐため米國政府に對し専門委員の至急派遣方を要請した結果であると云はれる、英國政府は右租借地の細目協定正式調印にも基地建設工事の起工を容認し、ニュー・ファウンドランドでは既に工事が始められ其の他の島嶼でも測量を開始、近く起工の運びになつてゐる旨發表してゐる

▲ウ氏、ハル國務長官と重要會晤
はないと取沙汰されてゐる
氏は個人の資格で近く訪英する旨
發表、種々の憶測を生みつた
十八日國務省當局は「ハル國務長官
はルーズベルト大統領の依頼に
き十九日午後三時半よりウイルキ
氏と會見し、歐洲情勢並に米國の
策に關する情報を傳へ、種々意
交換をなすこととなつた」旨發表
た
▲ウ氏、英首相宛親書託さる
ントン【一・九】ウイルキー氏は
日の渡英に先立ち十九日ハル國務
官と二時間餘に亘り意見の交換
けた後、ハル國務長官に伴はれ
ワイトハウスに於てルーズベル
ト大統領と約三十分間懇談を行ひ
統領よりチヤーチル首相宛の親
託された辭去した、ウイルキー
會見後記者團に對し「ルーズベル
ト大統領との會談は極めて愉快
有益だつた」と言ふだけで多く
らず親書の内容についても「單
式的な紹介状ではない」とのみ
切言明を避けた

定出来ないし、又どんの會社が賣却する事も想することは出来ない。しかし、フイリップス英大藏次官は余に基づいて取引所筋に定期的に上場され、その爲に米證券を賣却することには、ヤードの爲めに信託トラストと折衝する準備をして居らざるが如きの政長官としても大した困難は感じて居らざる。物の處理について既に交渉調整に出でてゐる旨語つてゐる」

〔註〕爲替管理の實施以來外國との
商取引に小郵便物が利用される
傾向にあり、これ等は殆ど大藏省
の爲替許可を得てゐないため税關
を通らず、遞信省は當然の措置と
して該小包は總てその发送先へ返
還せねばならぬので、遞信省は舊
暁初め外國よりの小包は要許可の
方針をとり各國にも通達してある
ものである

力ナダ

カナダ太平洋岸に空軍基地建設

オタワ [二二] 信玄へ毛利の情勢
よればカナダ政府は近く米加國境より
アラスカに至る太平洋岸方面に一
聯の空軍基地建設計畫を發表するこ
ととなつたと云はれるが、右基地は
米本土とアラスカを往復する米軍用
機の離着陸にも利用せられ得るもの
であつて、竣工の曉には米の大爆撃
機は勿論戦闘機にも一年間を通じ
如何なる季節にもアラスカとの安全
な航路を開かしめるものとしてその
軍事的價値は各方面から重要視され
てる

★ 對英戰時援助

英領租借基地協定専門委員渡英
シンントン【一・二】米國の對英援助
は武器貸與法案の兩院外交委員會上
により更に拍車をかけられた形で
あるが、國務省は十一日英領西半球
諸島嶼海空軍基地租借に關する技術
的細目協定締結のためファーリー司
法次官補、マロニー砲兵大佐、ビー
スマイヤー海軍中佐の三名を専門委
員に任命した旨發表した、専門委員
はルーズベルト大統領の依頼に基
き十九日午後三時半よりウイルキー
リップバード機でリスボン經由ロンドン
に向ふ筈であるが、これは英國政府
が問題の解決を急ぐため米國政府に
對し専門委員の至急派遣方を要請し
た結果であると云はれる、英國政府
は右租借地の細目協定正式調印前に
も基地建設工事の起工を容認し、
ニードランドでは既に工
事が始められ其の他の島嶼でも測量
を開始、近く起工の運びになつてゐ
る旨發表してゐる

ウイルキー氏近く渡英
ニードランド【一・三】昨秋大統領戰
に敗れたウイルキー氏は十二日午後
新聞記者團に對し「ルーズベルト
大統領の對英軍需品貸與案には若
干の修正を加へることを條件として
之を支持する」(一)近く個人の資格で
渡英二、三週間の豫定で親しく現地
の國際情勢の検討を行ふと發表した
落選後も共和黨に隠然たる勢力を持
つてゐるウイルキー氏のこの一言は
今回の軍需品貸與案の議會通過に對
する影響を持つものと見られる
尙同氏は三日前直接ハル國務長官に
渡英旅券の下附申請をし、ハル長官
も折り返し直ちに之を許可した、こ
の事情からみてウイルキー氏の渡英
もまた何等か特別の使命を持つので
尙同氏は三日前直接ハル國務長官に
英領租借基地協定専門委員渡英
はないかと取沙汰されてゐる
▲ウ氏、ハル國務長官と重要會見
シンントン【一・五】過般ウイルキー
氏は個人の資格で近く訪英する旨を
發表、種々の憶測を生みつつあるが
十八日國務省當局は「ハル國務長官
はルーズベルト大統領の依頼に基
き十九日午後三時半よりウイルキー
氏と會見し、歐洲情勢並に米國の政
策に關する情報を傳へ、種々意見の
交換をなすこととなつた」旨發表し
た

▲ウ氏、英首相宛親書託さる
シンントン【一・九】ウイルキー氏は廿二
日の渡英に先立ち十九日ハル國務長
官と二時間餘に亘り意見の交換を遂
げた後、ハル國務長官に伴はれてホ
ワイトハウスに於てルーズベルト
大統領と約三十分間懇談を行ひル大
統領よりチヤーチル首相宛の親書を
託されて辭去した、ウイルキー氏は
會見後記者團に對し「ルーズベルト
大統領との會談は極めて愉快且つ
有益だつた」と言ふだけで多くを語
らず親書の内容についても「單な形
式的な紹介狀ではない」とのみで一
切言明を避けた

英在米資金賣却交渉開始
シンントン【一・三】米國側で武器貸
與案の議會通過を急いでゐると呼
應して英國政府は在米資金取纏めの
爲米有價證券の賣却につき米信託
ラストの諸團體と廣汎な交渉を開始
してゐる旨報せられてゐたが、十三
日モーゲンソーア財務長官は右の事實
類がどれ程の額に達するかは未だ算
を確認次の如く發表した
「英國は目下在米資金の賣却に就き
米信託ラストの諸團體と廣汎な交
渉を進めてゐる、しかし問題の證券
はいかと取沙汰されてゐる
▲ウ氏、ハル國務長官と重要會見
シンントン【一・八】過般ウイルキー
氏は個人の資格で近く訪英する旨を
發表、種々の憶測を生みつつあるが
十八日國務省當局は「ハル國務長官
はルーズベルト大統領の依頼に基
き十九日午後三時半よりウイルキー
氏と會見し、歐洲情勢並に米國の政
策に關する情報を傳へ、種々意見の
交換をなすこととなつた」旨發表し
た

★ 太平洋問題
制限 納育郵便局日本向小包の取扱

リオデジャネイロ [一・三] ブラジル
大藏省は一昨年十二月廿七日附の大統領令に従ひ委員會を任命して新關稅法を立案中であつたが二十日附公布した、新法は從來の通常、最低兩稅率の外新たに協定稅率を創設せしる點を特色とするが、普通稅率はブラジルと通商協定を有せざる國に、最低稅率はアラジルに最低稅率を保障する國に協定稅率はアラジルに最惠國待遇を與ふるに止まらず最低稅率に對する關稅上の特典及び遞減をする國に對して各適用されるものである

モントザイデオ【二】

中立水域内に於てメントサ號を追跡したと言はれ、ウルグアイ外務官邊の言によればグアニ外相はこの中立水域侵犯に關して英本国當局に抗議する意図であるとの事である。

ソ聯に穀物賣却交渉

ブエノスアイレス〔二一八〕中南米物資のソ聯經由ドイツ流入問題は國際的關心的となつてゐるが、アルゼンチン農務省は十八日同政府が彪太郎量に上る過剩穀物其他の農產物の賣却につき、目下ソ聯と交渉を進めである旨左の如く語つた。

「アルゼンチン政府は六百萬噸の過剩穀物及び其他の農產物の一部を賣却する件に關し目下ソ聯と交渉を進めてゐる、これは本年度穀物收穫高が七、八百萬噸に達するものと見積られてゐる結果の措置であり、事態此處に至れば我々としても最早共產主義を好むか好まざるかが問題でなく、穀物を賣るか賣らぬかが問題だ、何故ならばこの彪太郎過剩穀物を賣捌かぬ限りアルゼンチンの經濟體制は壊滅する恐れが充分にあるからだ、然し消息筋ではこの取引は相當もつれことだらう、英國は物資がソ聯經由でドイツへ流入するのを恐れてソ聯への輸出を黙過しないに違ひない」

と交渉の前途を憂慮してゐる、尙右交渉にはソ聯側は公式に代表を當地に送つてはゐないが、最近數ヶ月間皮革、羊毛等を盛んに買ひ湧つて居り、ソ聯の嘗地方に於ける活動は各方面の注目を惹いてゐる。

泰佛印國境紛爭
米、泰佛印紛争に重大關心
ワシントン【一・三】泰佛印間の國境紛争が日に日に悪化しつつある折柄ラジャマイトリ駐米公使はハル國務長官の招請を受け十三日午前國務省にハル長官と會見長時間に亘つて會談を続けた、ハル長官が進んで泰公使を招じかく長時間の會見を行つたことは米國が西南太平洋方面の情勢と關聯して泰佛印紛争に重大關心を示し始めた證左であると見られ、情勢如何によつては米國政府が事態の平和的解決を目指して何等かの方策を出て來るのではないかと豫想されてゐる、會見後泰公使も記者團の質問に對しては口を緘して語らず又ハル長官も定例記者團會見で「會談は單に情報交換したに止まり國務省として事態の今日までの發展事情を明かにせんとしたままである、今後これがどうなるか又どうするか等の問題には一切觸れてゐない」と泰國側から平和的解決を要請されたるない旨を示唆した

亞細亞諸國

るる、殊に泰國との紛糾には佛本國は手が届かぬ實情にあり成行を憂慮してゐるが、ヴィシー政府は國民に火對しては極力冷靜な態度を示しロンドンの煽動的報道の否定に努めてゐる、フランスは對英關係斷絶後はその對英追隨外交も清算の外なく日本に於ては日本のお意的介入が問題解決の捷徑なりとひそかに期待する向もあり少くともロパン特使團長の東京訪問が本問題に關する副產物を齎す事を希望してゐる。

一蘭軍の交戦激化

、泰空軍は同地區一帯を爆撃、次
十二日泰軍はガイアンチアンに砲
兵を集中、ラオス濕地帶の國境を突
け、北方サムロン及びダンレツク山脈
で兩軍の交戦が繼續中と傳へられ
、一方佛印軍は同日ラオス國境ラ
ホン南方地區を爆撃した
泰軍進撃を續く
シニック【二・五】軍當局發表によ
れば十二日のナコンバンノン爆撃の報
後として泰空軍は十三日サバンナケ
トを爆撃し多大の效果を挙げた、
泰北地區ではメコン河に沿つて前日
未進撃をしてゐる
【二・六】佛印側情によれば泰
軍はカムボジヤ及び北部ラオスに於
て國境を突破、既に佛印領内に侵入
してゐるが、去る十三日更に南部ラ
オス國境を突破、バクセ、バサツク
等南市に向け前進中で十四日泰空軍は
地上部隊に呼應バクセを爆撃し又同
日タケツク、サバネケットに於て兩
軍間に激戦が行はれた
佛印軍必死の防戦

と戦はねばならぬといふ實情である

禁錮を課するものである

にすると結んでゐる

ザイアンチアン、タケツ、ザガア
シナケットも森林地帯で大戰闘は期
待出来ない

印 蘭 リン氏急逝

☆對日關係

はなく、この政策は日本に關しても
同様であるが、然し現在の日蘭交渉
は極めて友好的な雰囲氣の中に進めら
れて居り、今後もこの雰囲氣が變化
するに信ずべき何等の根據もない

るもの多く國民會議派の活動的メ
ンバーにして逮捕されたものは百を數
は數千に上つてゐる、裁判所にはこ
れらの事件が山積し裁判官はその處
理に忙殺されてゐる、殊にネール前
記官を帶同經濟省にファン・モーク
經濟相、ファン・ホーフツラーテン
通商局長を訪問、日蘭交渉再開のた
め豫備的會談を行つた

△和平交渉 泰政府は國境紛争を國
民に徹底せしめるため新聞に、ラヂ
オに連日全力を傾けて居り街頭にま
で擴聲器を据えつけて宣傳に努めて
ゐる、泰國の要求はルアンプラバーン
バクセ兩地方の回復と、メコン國境

創立のほかに全カンボヂヤ、ラオス
の返還を期圖し大泰國の建設の熱意
に燃えてゐるが、これに對して佛印
側は容易に讓歩する氣配を示してゐ
ないので、直接交渉をもつてしては
和平解決は日下のところ困難に近い
が、ガローラ代理公使は何とか局面を
打開せんものと泰側に働きかけてゐ
るので、ビアン首相がこれに對して
如何なる態度を示すか和平の分岐
點とされ注目されてゐるところであ
る

比 島

印 蘭 リン氏急逝

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

國境を譲するものであり
シナケットも森林地帯で大戰闘は期
待出来ない

印 蘭 リン氏急逝

石澤總領事新提案手交

坡 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

蘭印國民參議會員たるタムリン氏は
一週間前から病臥中であつたが、
十日前四時マラリアと心臓衰弱を
併發バタヴィアで逝去した、タムリ

ン氏は參議會に於ける民族主義運動

芳澤使節、經濟相と豫備會談

新 嘉 設置

英領マレー軍事委員會

第一案はマニラその他の人口多數の
都市に五百萬ペソの豫算を以て防空
壕を設備する、第二案は各町村の男
子を組織して地方自衛に當らしめる
第三案は間牒行爲を行つたものに二
萬ペソ以下の罰金或は二十年以下の

刑罰を課するものである

日本といづれを選ぶかなどゝいふこ
とは殆ど問題にならない」と英國が
蘭印の對日非協力をあくまで掩護

日本との通商を希望（經濟相）

の如く報じてゐる

（一）重要都市防空壕設置案（二）愛國
防塁組織案（三）第五部隊處罰案

の豊富な富をもつて濠洲から飛行機
その他資材を購入し小艦艇、要塞、
海軍基地、陸軍裝備を建設中だ」と
見して蘭印は日本との通商關係緊密

化を欲してゐる旨左の如く言明した

「英官憲の印度民衆壓迫は最近更に
加重され各層に亘つて大量検挙が行
はれてゐる、特にサチアグラハ（個

府の責任ある某高官がU.P.記者に對
し若しトイツ軍がブルガリアに進入
しに對し宣戰布告をなすであら

（一）重要都市防空壕設置案（二）愛國
防塁組織案（三）第五部隊處罰案

の豊富な富をもつて濠洲から飛行機
その他資材を購入し小艦艇、要塞、
海軍基地、陸軍裝備を建設中だ」と
見して蘭印は日本との通商關係緊密

化を欲してゐる旨左の如く言明した

「英官憲の印度民衆壓迫は最近更に
加重され各層に亘つて大量検挙が行
はれてゐる、特にサチアグラハ（個

府の責任ある某高官がU.P.記者に對
し若しトイツ軍がブルガリアに進入
しに對し宣戰布告をなすであら

（一）重要都市防空壕設置案（二）愛國
防塁組織案（三）第五部隊處罰案

の豊富な富をもつて濠洲から飛行機
その他資材を購入し小艦艇、要塞、
海軍基地、陸軍裝備を建設中だ」と
見して蘭印は日本との通商關係緊密

化を欲してゐる旨左の如く言明した

「英官憲の印度民衆壓迫は最近更に
加重され各層に亘つて大量検挙が行
はれてゐる、特にサチアグラハ（個

府の責任ある某高官がU.P.記者に對
し若しトイツ軍がブルガリアに進入
しに對し宣戰布告をなすであら

(三)のソビエート聯邦、(四)の日本が結合すればその擁する人口は二の南北両大陸及び洲洲ニージーランド等の太平洋諸國を含めた地域の人口の約三倍にも上るであらうが、此の大結合はその經濟政策の上にも應用する事が出来るのであつて、これら地域に包含される全商社を政府の統制下に置き右商社を通じて歐洲向に輸出されるべき西半球の農產物の買付に統制を加へるやうな事も起り得べく、これに對して西半球の生産者側は手の下しやうがないと言ふ事態の發生が豫想される、又、そなれば米國農產物外國市場は壊滅し、これによつて蒙る打撃からは急速な回復を望めない事となり、輸出向農產物は必然的に國內市場へ殺到すべく、そこで國內で消費される農產物價格を輸出向の相場以上に維持する必要が起つて来るであらう、斯から形勢から見てもアメリカ議會としては農產物の加工稅制度の復活に對し慎重なる再検討をする必要があるべく、又現行の農產物融資制度乃至輸出補助計畫に代り農業政策の自働的收支均衡の手段となるべき農家收入保證證書制度の採用をも考慮されたいものである」

漫化し、思惑熱を旺盛に至る、かゝるインフレをするには財政の赤字を填めずにもつと増税によるも
ならぬ、然し乍ら税率引き上げは避けなければとも重要な點である」

外國資產項紅案卷

金が本年中の貿易を明らかにし、
英保有弗資本、ワシントン、財務長官は十
月に於ける軍需に於いてイギリスの資產を以てし
うと言明して、國際モーゲンソ
字として左の
(單位百萬弗)
△本年中のア
需品買付豫想
○一九一四年度
弗資產計一、
輸送中の金二
四、保有米貨
需
一六、直接投
この他アメリ
スの長期投資
百萬磅と見積
る具體的な數
が最近渡米し
次官と會談の
今回始めて公
▲英の在米資
ントン〔一・六
官は十五日下
右に關し財務
者國との會見
説明した
昨日英國の
したのは英
明かにする
字は英本國
の資產は全
の國はそれ
持つてなり

（一五）モーグンソーリスの現在保有する資本額（カナダを除く）は五百億円で、これは本年中のアーヴィングの品買付に不足する。注目を惹いたが、一長官は「極秘」如き見積りを發表。メリカに於けるセイブル券（一月六日現）は現在三十八億七七五、内アーヴィング以外に於ける、たるフリーリップス社の結果得たものとされれたるものである。モーグンソーリスの資本額は現在保有する資本額（カナダを除く）には不足する。買付には不足する。そのためであつて、それが相當の購買である。その弗資産問題を除く英領諸國の弗爲替保有のためであつて、

國の爲替平衡資金と自から性質をモーダンソード財政と推定され、てゐる。平衡資金の内容は、英國の財源が愈々多くなるに對する武器貸與案の一箇所である。二十億弗の米弗郎は事實上枯渇し、且つ日發表した英のサムライは、一方英政府は現に萬弗は今直ちに六億一千六百萬弗を處分し、一箇所の米貨證券の價格も下り、一月六日現在の額は六億一千六百萬弗ではなく、眞正な百萬弗を處分するものである。對英武器貸與案のもので、英國が資金に枯渉してくるものである。

金は最近の計算
務長官は英國の
を公開すると共
枯渢した事を強
要の必要を力説
金は最近の計算
爲替を保有して
たが、これも現
てしまつた、な
弗貨資産中二億
賣却し得る金で
戦争勃發當時總
券を保有してゐ
の中から三億三
てをり、同時に
落してゐるため
英國の米貨證券
百萬弗となつて
れ等の發表數字
見積られてはゐ
對し財務長官は
色彩をつけたも
銘の數字を發表
如何に對米物資
かる政府の提案
は是非とも成立
「と答辯した

證券の總額を約十億ドルと見積つてを
り、米政府筋の情報によるも戰争勃
發當時の保有額に比しては現在迄の
處分額は未だ僅かなものだといはれ
る、然し乍ら最近に至りこの處分が
俄かに急速化して來たことも亦争は
れぬ事實で最近ウォール街のシンヂ
ケート團が數個の大口處分物を引受
けたとの報道が傳へられてゐる

英保有の米工業社債を肩替り

創刊大正九年一月

△同盟の國內及び海外通信網
によつて成る週刊經濟雑誌▽
二月一日號內容一班

豊富新鮮なる

資料・統計

△世界主要市場より日々入電する業
界情報、市況、需給集散諸統計、
類の資料を豊富に輯錄

△世界經濟界の動き一目瞭然！
諸相場を満載

抗重慶の現状を衝

西國北支の解剖
（オウエン・ラチモア）

（馬寅初）

（中）

<p

鑑年な目的濟經・鑑年な目的想理 版準標の鑑年るゆ凡

二十年の傳統と權威ある内容に輝く時事年鑑が本社に繼承發行され
てより茲に四歳、更に我國唯一の大通信網と完備せる機構によつて
最も理想的な年鑑たる威容を整へるに至つた。昨昭和十五年版より
同盟時事年鑑の新名稱を以て江湖に見ゆるに至つたのは實に内容の
新鮮完璧を記念しての故であり、群小年鑑の上に燦然と光を放つ標
準決定版を上梓し得たのである。どの頁を開いても資料の豊富、統
計の正確、取材の斬新、編輯の懇切を期し、いはゆる年鑑たるのみ
ならず**一大百科全書として萬戸必備の寶典たることを主眼とした。**
茲に昭和十六年版を送り各位の御申込を待つ所以である。

即刻御申込下さい

- △△△ 緊要諸知識は悉く本書一冊に！
- △△△ 十人の顧問・百人の助手より本書一冊を！
- △△△ 如何なる疑問も直ちに氷解する年鑑！
- △△△ 年鑑中の王座を誇る最大の綜合大年鑑！

昭和十六年版・・發賣中 盟同 時事年鑑

四六倍判八百五十頁
定價一部三圓

送料（書留）
市内十二錢
外地三十三錢
六十二錢

座銀・京東社法團人所行發
同盟通信社
番〇〇〇五八京東替振